

令和元年度
奨学金等分科会報告書

令和2（2020）年3月

一般社団法人日本私立大学連盟
学 生 委 員 会
奨 学 金 等 分 科 会

刊行にあたって

日本私立大学連盟は、加盟大学を対象として種々の調査研究を行っているが、奨学金等に関しても、長年にわたり継続的に調査を実施している。

本書は、学生委員会に設置した奨学金等分科会が実施した「令和元年度奨学金等調査（平成30年度実績）」について、その概要と調査結果をとりまとめたものである。

言うまでもなく、私立大学は、それぞれの建学の精神に則って運営されており、学生の教育に関しても個々の理念と目的を掲げ、それらを具現するための活動を行っている。こうした教育の理念と目的に鑑み、各大学では、独自の特徴的な学内奨学金等制度を構築して、1人でも多くの学生の修学機会が確保できるよう懸命な努力を続けている。

本報告書は、このような状況下における加盟大学の学内奨学金等制度の全体像を示し、各大学での制度運用の一助となることを目的として刊行した。

本報告書が加盟各大学における学生に対する経済支援、創意工夫に溢れる戦略的支援の構築、運用に資することができれば幸いである。

令和2年3月

学 生 委 員 会
担当理事 土 屋 恵一郎
委員 長 越 川 芳 明

令和元年度奨学金等分科会報告書

(目 次)

刊行にあたって

I. 学生委員会奨学金等分科会の活動について	1
1. 令和元年度奨学金等調査を実施して	
2. 日本学生支援機構との懇談会について	
II. 令和元年度奨学金等調査結果の概要	5
1. 実施概要	
2. 調査結果について	
3. 記載データ	
4. 集計結果	
(1) 全体集計	8
(2) グループ別集計	10
(3) 学生1人あたり支給額のグループ別比較グラフ	16
(4) 学内奨学金等支給実績推移表	17
(5) 支給人数と1人あたり平均支給額の推移	19
【付録】	
調査実施要項	24
データ設問調査票	32
学生委員会委員名簿・奨学金等分科会委員名簿	34
一般社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覧	35

○ 調査結果の電子データについて

上記「4. 集計結果」に関連して、私大連 web サイトの加盟大学専用ページ内の「データライブラリー」に、以下のデータを公表しています。

- 1) 大学別「集計総括表（本報告書8頁の個別大学版）・回答調査票」【Excel 形式】
- 2) 加盟大学で令和元年度に新設された学内奨学金等制度一覧【Excel 形式】
- 3) 本報告書17頁の「学内奨学金等支給実績推移表（全体125大学）」および同推移表（グループ1～3別）【Excel 形式】
- 4) 学内奨学金等一覧（学部学生・大学院学生・受入留学生）【Excel 形式】
※「データライブラリー」を利用するにはあらかじめ利用登録が必要です。

I. 学生委員会奨学金等分科会の活動について

奨学金等分科会は、学生委員会の下部組織として設置され、奨学金等の調査の実施とその分析ならびに独立行政法人日本学生支援機構（以下、「日本学生支援機構」という）等の外部機関との協議をその主要な任務としている。令和元年度の当分科会は、加盟大学の学生支援に資するために「令和元年度奨学金等調査」を実施するとともに、国の奨学金施策の多くの部分を担う日本学生支援機構と定期的な協議を行った。

1. 令和元年度奨学金等調査を実施して

令和元年度奨学金等調査は、日本私立大学連盟の全加盟大学に対して、学内奨学金等制度の状況および「日本学生支援機構」の奨学金の受給状況を詳細に調査したものである。調査項目の詳細は【付録】の実施要項を参照されたい。

当分科会が奨学金等の調査を担当するようになって今年度で14年目となる。多くの詳細な調査項目にもかかわらずこれを終えることができたのは、関係各位のご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げる次第である。

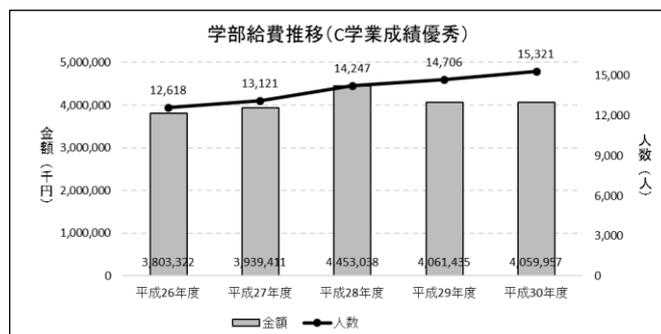
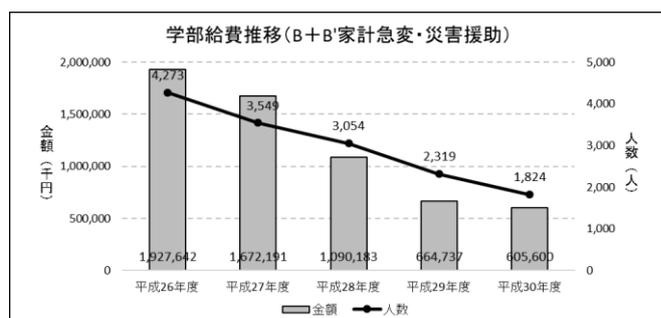
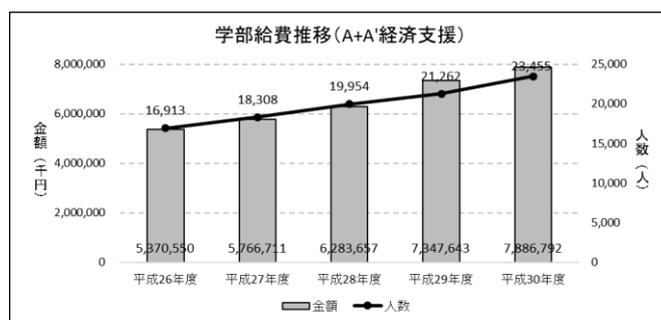
調査については、まず、昨年度と同様に、学部・大学院ともに、授業料等の減免制度も含む奨学金等を形態別および目的別に分類し、全体の調査結果と各グループ（グループ1：学生数1万人以上、グループ2：4千人以上1万人未満、グループ3：4千人未満の3グループ）の調査結果を前年度と対比して明示した。

調査結果から加盟大学の奨学金等について、学部学生への支給状況を中心に、特徴的な部分を取り出して概観することとする。

【学部学生「給費奨学金」（授業料等の減免制度を含む）】

「A+A' 経済支援」について、支給金額は、約79億円であり、前回（平成29年度）比約5.4億円増（約7%増）、5年前（平成26年度）との比較では約25億円増（約47%増）となっている。学部学生については、この「経済支援」での支給規模が一番多く、A～H（Iの受入留学生を除く）での割合も約36%を占めており、加盟大学における奨学金の支援内容が「A+A' 経済支援」に推移していることが伺える。

このうち、「学費減免」による支給金額の割合は、



前年比で約3億円増(約20%増)となっており、減免による支給が増加傾向にあることが伺える。

また、予約採用型の奨学金については、支給金額は、前年比約2.7億円増(約32%増)となり、予約採用型の奨学金制度が、増加傾向で実施されている。

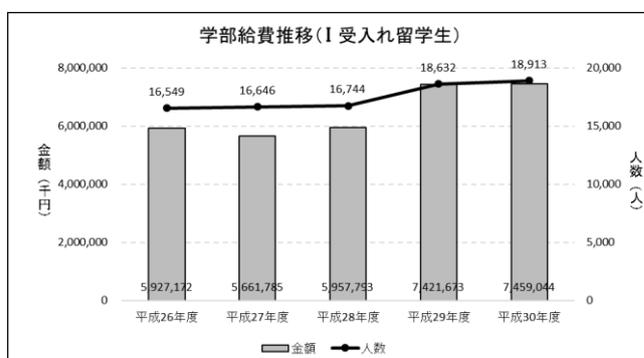
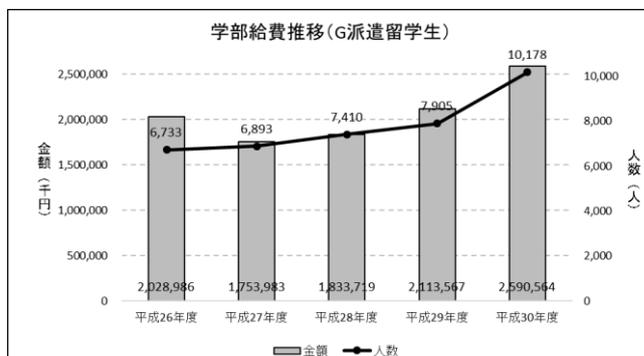
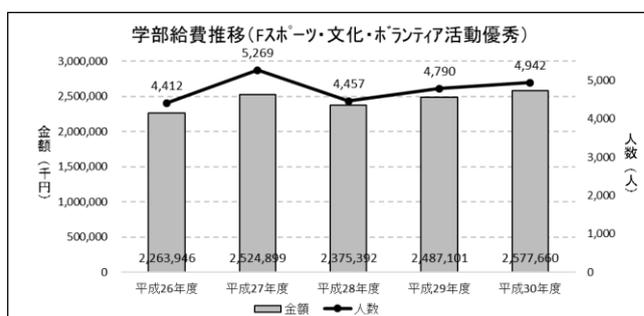
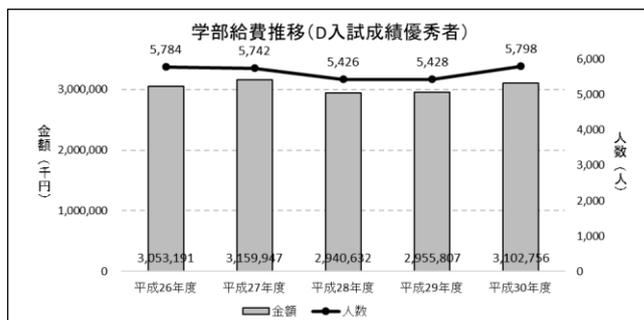
「B+B' 家計急変・災害援助」について、支給金額は約6億円で、5年前(平成26年度)と比較すると約13億円減(約70%減)となっている。このうち、自然災害被災者への対応としての奨学金の割合は、約27%で5年前の実績より大幅に減少している。理由として、東日本大震災などの大規模災害の支援が一段落しつつあると推察される。

「C学業成績優秀」について、支給金額は約41億円で、A~H(Iの受入留学生を除く)の中では、「A+A' 経済支援」に次いで多い。5年前(平成26年度)と比較すると、支給金額は約7%増であるが人数は21%増と、広く薄くの傾向が続いている。

「D入試成績優秀者」について、支給金額は約31億円であり、5年前と比較しても、大きな変化はない。加盟大学において、継続して成績優秀層へのインセンティブとして運用されていることが伺える。

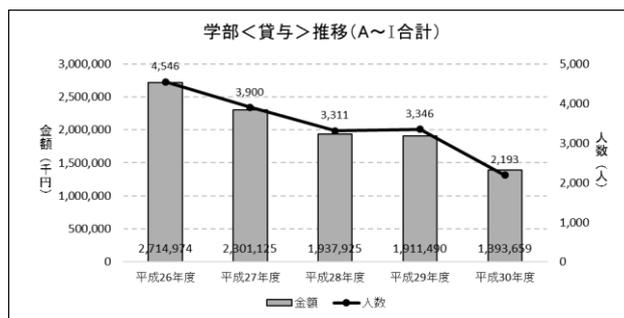
「E特定試験・学術褒章・教育奨励等」「Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀」とも前回と比して微増傾向であった。加盟大学の政策的要素も関わって、一定の支給金額規模で運用されていると伺える。

「G派遣留学生」については、支給金額は約26億円(前年比約23%増)であり、人数も1万人(前年比約29%増)を超えている。「I受け入れ留学生」においては、約75億円(前回とほぼ同様)であったが、その支給金額は、「A+A' 経済支援」の支給金額である約79億円に迫る規模となっている。国の政策による国際化推進の背景とともに、加盟大学における国際化重点政策の成果として、数値に表れているものと伺える。



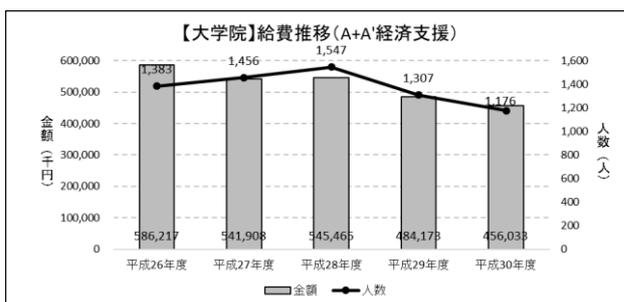
【学部学生「貸与奨学金」】

「貸与奨学金」については、貸与金額は約 14 億円（前回比 27%減）であり、5 年前（平成 26 年度）との比較では、約 50%減と大幅に減少している。前述のとおり、貸与から給費へ奨学金の支給形態がシフトしていることが伺える。日本学生支援機構の貸与奨学金の活用も広く浸透しており、今後この傾向はさらに強まると思われる。



【大学院学生「給費奨学金」】

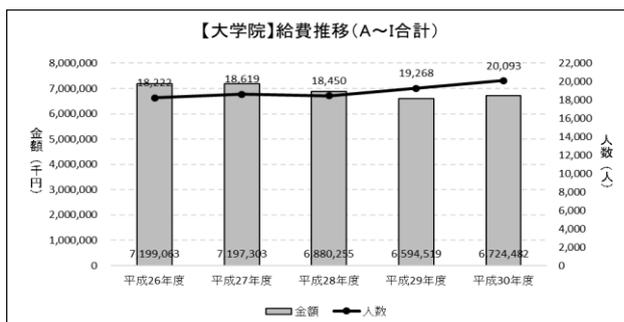
「奨学型」（「A+A' 経済支援」等）、「育英型」（「C 学業成績優秀」等）を比較すると、奨学型は前回比約 3,300 万円減（約 7%減）、育英型は、前回比約 5,500 万円増（約 2%増）であった。5 年前の数値からも同様の傾向があり、加盟大学の大学院学生への支援が、経済支援的な奨学型から、育英型の支援に移行していると伺える。



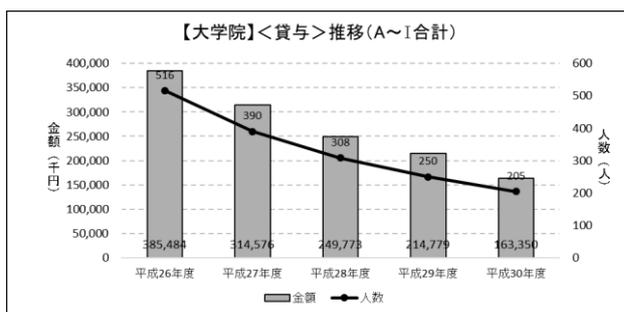
【大学院学生「貸与奨学金」】

「貸与奨学金」について、貸与金額は約 1.6 億円（前回比 25%減）であり、5 年前（平成 26 年度）との比較では、約 57%減と大幅に減少している。

前述の学部学生と同様、貸与から給費へ奨学金の支給形態がシフトしていることが伺える。



<奨学金等分科会委員・分析>



2. 日本学生支援機構との懇談会について

奨学金等分科会では日本学生支援機構と毎年2回の定期的な懇談会を開催しており、令和元年度は7月17日（水）と12月18日（水）に実施した。

前期懇談会では、「高等教育修学支援新制度」と「マイナンバー導入後の状況」を、また、後期懇談会では「高等教育修学支援新制度の準備状況」をメインテーマに据え、フリーディスカッションが行われた。まず、「高等教育修学支援新制度」に関しては、令和2年度4月より、現行の給付奨学金とは異なり、予約採用だけでなく在学採用についても導入されることが確認された。また、今回の修学支援新制度については、支給額が増える、対象者が増えるという意味で、国が実施してきた給付奨学金の拡充として受け取られる面があるが、これまでの給付奨学金に授業料等の減免が加わり、いわば両輪として学生を支援する新しい制度という理解が望ましい、という説明が機構から伝えられた。同時に、授業料減免と給付奨学金が別の制度としてそれぞれ申請が必要とされている点について、採用基準や適格認定の基準が同一なのであれば、申請を簡素化し一本化することを要望すると機構に伝えた。

「マイナンバー導入後の状況」では、マイナンバーの利用に伴い、大学事務の簡略化が期待されたが、書類チェックの時間は概ね削減された一方で、新たな作業が発生している状況を機構に伝えた。マイナンバーで取得可能な情報が2年前の家計情報となるため、「年収見込証明書」や「退職証明書」などの家計変化の際の追加書類の提出は、マイナンバー導入前よりもむしろ増加している。一方で所得証明書等の提出が不要となったことで、大学窓口では追加書類提出の要否の判断が難しくなっている状況を機構に伝えた。機構からは、マイナンバー活用方法の最適化については、今年度の状況を把握したうえで検討を行う予定であることが伝えられた。

「高等教育修学支援新制度の準備状況」では、制度の透明性・公平性への配慮の結果であることを十分理解しつつも、実質的に意味をなさない基準によって運用が複雑になり、不要な負担が生じる懸念がいくつかあることを具体的に機構に伝えた。制度設計に関わる点については、事前に文部科学省に問い合わせさせていただいており、その回答が機構から詳細に伝えられた。

これらの懇談事項の詳細については私大連の web サイトにおいて公表しているので、ご利用いただきたい。あらためて申し上げるまでもなく、日本学生支援機構を抜きには奨学金政策を語ることができないのは自明である。当分科会としては、今後とも機構と緊密な連携を持ち、一層充実した奨学金制度の構築に向けて、友好的な関係を維持したいと考える。

学生委員会 奨学金等分科会
分科会長 庄司貴行

II. 令和元年度奨学金等調査結果の概要

1. 実施概要

令和元年度調査は、平成30年度調査の基本方針（加盟大学の作業負担、経年変化による分析の必要性等）を踏襲した。そのうえで、調査内容・項目について見直し作業を行い、以下のとおりデータ設問を実施した。

令和元年度奨学金等調査 実施概要

- I. 名称：令和元年度奨学金等調査
- II. 目的：加盟大学における奨学金等制度の実態、日本学生支援機構の奨学金受給状況を把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、当連盟の各種事業活動に役立てる。
- III. 調査対象：対象大学（125大学）
- IV. 実施期間：令和元年8月16日（金）～9月20日（金）
- V. 回答方法：「Excelによるデータ回答」形式
- VI. 調査項目・内容
 - 1. データ設問：平成30年度実績
 - (1) 学内奨学金等制度（学部学生）
 - (2) 学内奨学金等制度（大学院学生）
 - (3) 学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）
 - (4) 日本学生支援機構奨学金に関する調査

2. 調査結果について

調査結果は、対象大学（125大学）の「全体集計」と、加盟大学を学部学生数別に3つのグループに分類した「グループ別集計」とに分けて掲載している。

全体集計（125大学）
グループ1（学部学生数1万人以上：28大学）
グループ2（学部学生数4千人以上1万人未満：41大学）
グループ3（学部学生数4千人未満：56大学）

※学部学生数は私大連「平成30年度学生・教職員数等調査」を参照した。

グループ1（学部学生数1万人以上：28大学）

（大学名ABC順）

no	大学名										
1	青山学院大学	6	福岡大学	11	関東学院大学	16	明治大学	21	立命館大学	26	東京農業大学
2	中京大学	7	法政大学	12	慶應義塾大学	17	明治学院大学	22	龍谷大学	27	東洋大学
3	中央大学	8	上智大学	13	國學院大學	18	日本大学	23	専修大学	28	早稲田大学
4	大東文化大学	9	関西大学	14	駒澤大学	19	立教大学	24	東北学院大学		
5	同志社大学	10	関西学院大学	15	京都産業大学	20	立正大学	25	東海大学		

グループ2（学部学生数4千人以上1万人未満：41大学）

（大学名ABC順）

no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名
1	愛知大学	8	白鷗大学	15	甲南大学	22	武蔵野大学	29	立命館アジア太平洋大学	36	創価大学
2	亜細亜大学	9	阪南大学	16	久留米大学	23	武蔵野美術大学	30	流通経済大学	37	大正大学
3	跡見学園女子大学	10	広島修道大学	17	共立女子大学	24	名古屋学院大学	31	成城大学	38	拓殖大学
4	文教大学	11	実践女子大学	18	京都橋大学	25	南山大学	32	成蹊大学	39	東邦大学
5	獨協大学	12	城西大学	19	松山大学	26	日本女子大学	33	西南学院大学	40	東京女子大学
6	同志社女子大学	13	城西国際大学	20	桃山学院大学	27	大阪学院大学	34	芝浦工業大学	41	東京経済大学
7	学習院大学	14	順天堂大学	21	武蔵大学	28	追手門学院大学	35	昭和女子大学		

グループ3（学部学生数4千人未満：56大学）

（大学名ABC順）

no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名	no	大学名
1	梅花女子大学	11	兵庫医療大学	21	国際武道大学	31	大谷大学	41	天理大学	51	豊田工業大学
2	筑紫女学院大学	12	石巻専修大学	22	国際基督教大学	32	流通科学大学	42	東北公益文科大学	52	津田塾大学
3	獨協医科大学	13	金沢星稜大学	23	京都精華大学	33	西武文理大学	43	常磐大学	53	和光大学
4	フェリス学院大学	14	関東学院大学	24	松山東雲女子大学	34	聖学院大学	44	東京医療保健大学	54	山梨英和大学
5	福岡女学院大学	15	惠泉女学院大学	25	桃山学院教育大学	35	聖カタリナ大学	45	東京情報大学	55	四日市大学
6	福岡女学院看護大学	16	敬和学園大学	26	宮城学院女子大学	36	清泉女子大学	46	東京女子医科大学	56	四日市看護医療大学
7	学習院女子大学	17	神戸女学院大学	27	ノートルダム清心女子大学	37	聖心女子大学	47	東京歯科大学		
8	姫路獨協大学	18	神戸海星女子学院大学	28	大阪医科大学	38	仙台白百合女子大学	48	苫小牧駒澤大学		
9	広島女学院大学	19	皇學館大学	29	大阪女学院大学	39	白百合女子大学	49	東洋英和女学院大学		
10	兵庫医科大学	20	国際大学	30	大阪薬科大学	40	園田学園女子大学	50	東洋学園大学		

※グループ構成について、平成30年度調査との変更点は以下の通り。

グループ変更：跡見学園女子大学、順天堂大学（グループ3→2）

新規加盟校：金沢星稜大学（グループ3）

新規対象校：桃山学院教育大学（グループ3）

3. 記載データ

（1）集計表（全体集計）・・・8頁～9頁

a. 「I. 学内奨学金支給実績総括表」

令和元年度学内奨学金等の分類別（A～I）支給実績（学部・大学院学生別）

b. 「学生1人あたり支給金額（全体集計）」

令和元年度学内奨学金等の分類別（学部・大学院学生別）に、
学生1人あたりの給費額（減免を含めた集計）・貸与額をグラフで表した。

c. 「II. 日本学生支援機構奨学金総括表」

①令和元年度新規採用実績

②令和元年度「第二種奨学金（短期留学）」新規採用実績

③奨学生総件数（平成31年3月1日）

（2）集計表（グループ別集計）・・・10頁～15頁

（3）学生1人あたり支給額のグループ別比較・・・16頁

学生1人あたりの給費額（減免を含めた集計）・貸与額を、平成30年度学内奨学金等の分類別（学部・大学院学生別）にグラフで表し、給費・貸与ごとに、グループ間の比較ができるようまとめた。

(4) 学内奨学金等支給実績推移表・・・17頁～18頁

全体集計のみ、平成26年度から平成30年度までの学内奨学金等の支給実績推移表を作成した。

グループ別は、連盟ホームページの加盟大学専用ページ内「データライブラリー」に掲載している。

(5) 支給人数と1人あたり平均支給額の推移・・・19頁～22頁

全体集計のみ、平成26年度から平成30年度までの学内奨学金等の支給人数の推移及び学生1人あたり平均支給額の推移をグラフで表した。

【参考】学内奨学金等制度分類表

＜学部学生・大学院学生＞

前回（平成30年度調査）より、新たに分類「A（経済支援のための奨学金等【うち予約採用制度の奨学金】）」を設けました。
また、分類「B（家計急変や災害援助等のための奨学金【うち東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応】）」を「B（家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち自然災害等の被災者への対応】）」に変更いたしました。

学内奨学金等制度分類表(学部学生・大学院学生)

区分	分類	定義	補足
奨学型	A 経済支援のための奨学金等	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金等(もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金、家賃補助等を含む)	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	A' 経済支援のための奨学金等【うち予約採用制度の奨学金】	分類Aのうち、入学手続き前の予約採用制度を取る奨学金等	※上記「A」には含めず「A'」として回答ください。
	B 家計急変や災害援助等のための奨学金等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金等	家計急変を主たる事由として奨学生を選考する奨学金等
	B' 家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち自然災害等の被災者への対応】	分類Bのうち、家計支持者が自然災害等に被災したことにより修学困難になった学生を対象とする奨学金等(校友会等や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む)	※東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応を含む ※上記「B」には含めず「B'」として回答ください。
育英型	C 学業成績優秀者を対象とした奨学金等	学業成績が特に優れた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金等
	D 入試成績の優秀者を対象とした奨学金等	各種入学試験の合格者の中で、特に優れた成績を修めた学生を対象とする奨学金等	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金等
	E 特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術褒賞・教育研究奨励を目的とする奨学金等	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金等	特定試験の受験を条件とする奨学金、または学業面で特に優れた成果をあげ学内外で表彰等を受けたことを選考の要件とする奨学金等
	F スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金等	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献した学生を対象とする奨学金等	スポーツ、文化、ボランティア活動等において顕著な成果をあげ、または貢献したことを、選考条件とする奨学金等
	G 派遣留学生に関する奨学金等	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金等(当該留学において取得した単位が認定されるものに限る)	留学生として派遣されることを要件とする奨学金等
その他	H その他の奨学金等	上記区分の「奨学型」と「育英型」のどちらにも該当しない奨学金等	(1)一つの制度に奨学と育英両方の基準があり、その基準別に対象学生を選し、奨学金を支給する場合は、同一の名称で奨学型の分類と育英型の分類とに分けて回答してください。 (2)1人の学生に支給する奨学金で、奨学型と育英型両方の要因が含まれる場合は、支給事由の強い方の区分からA～Gいずれかの分類を選択してください。

【注】

1. 経済支援のための奨学金等のうち、予約採用制度によるものについては、「A」には含めず「A'」として回答してください。
2. 家計急変や災害援助等のための奨学金等のうち、自然災害等の被災者への対応については、「B」には含めず「B'」として回答してください。
3. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
4. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
(例：留年した学生に対して一律支給等するもの、当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
5. 奨学金や減免制度といった名称、支給業務の取扱部署、支給根拠規程等にかかわらず、表彰制度等による報奨金並びに商品券や図書券のように給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱う(賞状や記念品等のように、明確な金額が確定しないものは除く)。

＜受入れ留学生＞

学内奨学金等制度分類表(受入れ留学生)

【別表2】

分類	定義	補足
I 受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等(入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料減免等を含む)	

【注】

1. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
2. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外する。
(例：留年した学生に対して一律支給等するもの、当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
3. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱う。

4. 集計結果

(1) 全体集計

大学名	全体125大学
-----	---------

【学生数】平成30・29年5月1日現在

	平成30年		平成29年	
	学部	大学院	学部	大学院
学生総数	979,760	50,165	975,535	49,669
うち 交換留学生	1,113	150	1,385	221
国費留学生	66	649	64	671
私費留学生	22,147	9,422	20,197	8,723
計	23,326	10,221	21,646	9,615

I. 学内奨学金等支給実績総括表

【人数単位:人】

【学部学生】

【金額単位:千円】

学部学生	奨学 型	学内奨学金制度	給費						貸与						
			平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度			
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	
育英型	A+A' 経済支援※1		23,455	7,886,792	336	21,262	7,347,643	346	1,186	810,569	683	2,010	1,219,452	607	
		A'うち予約採用制度の奨学金	2,368	1,110,766	469	1,754	840,327	479	0	0	0	0	0	0	
	B+B' 家計急変・災害援助 ※2		1,824	605,600	332	2,319	664,737	287	37	22,865	618	57	25,569	449	
		B'うち自然災害被害者等の被害への対応	903	160,854	178	1,315	263,923	201	0	0	0	0	0	0	
	育英型	C	学業成績優秀	15,321	4,059,957	265	14,706	4,061,435	276	36	55,875	1,552	92	99,725	1,084
			D入試成績優秀者	5,798	3,102,756	535	5,428	2,955,807	545	0	0	0	28	37,830	1,351
			E特定試験・特定研修・学術表彰・教育奨励	4,521	461,182	102	4,148	427,424	103	82	23,740	290	199	20,700	104
			Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	4,942	2,577,660	522	4,790	2,487,101	519	0	0	0	46	11,672	254
			G派遣留学生	10,178	2,590,564	255	7,905	2,113,567	267	28	15,450	552	38	23,750	625
			Hその他	5,237	839,354	160	5,880	1,021,697	174	824	465,160	565	876	472,792	540
A~Hの小計		71,276	22,123,865	310	66,438	21,079,411	317	2,193	1,393,659	636	3,346	1,911,490	571		
I受入留学生		18,913	7,459,044	394	18,632	7,421,673	398								
A~Iの合計		90,189	29,582,909	328	85,070	28,501,084	335	2,193	1,393,659	636	3,346	1,911,490	571		

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

大学院学生	奨学 型	学内奨学金制度	給費						貸与					
			平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度		
			人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額
育英型	A+A' 経済支援※1		1,176	456,033	388	1,307	484,173	370	191	158,120	828	239	211,044	883
		A'うち予約採用制度の奨学金	18	6,032	335	0	0	0	0	0	0	0	0	0
育英型	B+B' 家計急変・災害援助 ※2		40	9,379	234	47	14,696	313	1	370	370	0	0	0
		B'うち自然災害被害者等の被害への対応	22	4,361	198	34	9,453	278	0	0	0	0	0	0
育英型	C	学業成績優秀	5,415	2,109,110	389	5,464	2,177,536	399	1	390	390	2	585	293
		D入試成績優秀者	1,852	926,149	500	1,960	964,114	492	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術表彰・教育奨励	1,692	397,226	235	1,185	252,681	213	3	1,050	350	7	2,550	364
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	14	3,064	219	12	2,529	211	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	252	41,504	165	122	25,456	209	0	0	0	0	0	0
		Hその他	2,896	606,402	209	2,690	547,667	204	9	3,420	380	2	600	300
A~Hの小計		13,337	4,548,867	341	12,787	4,468,852	349	205	163,350	797	250	214,779	859	
I受入留学生		6,756	2,175,615	322	6,481	2,125,667	328							
A~Iの合計		20,093	6,724,482	335	19,268	6,594,519	342	205	163,350	797	250	214,779	859	

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

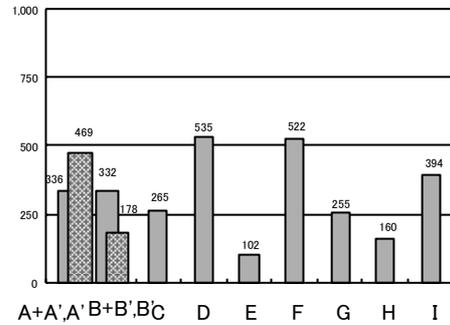
■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A 経済支援	C 学業成績優秀	F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
A' 予約採用制度の奨学金	D 入試成績優秀者	G 派遣留学生
B 家計急変・災害援助	E 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H その他
B' 自然災害被害者等の被害への対応		I 受入留学生

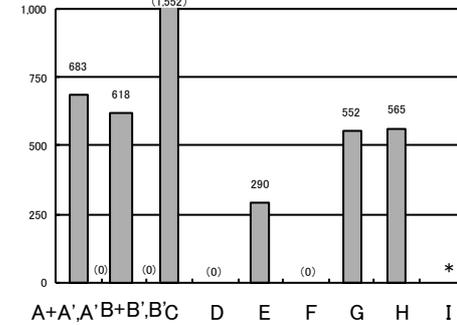
（平成30年度 学部学生1人あたり支給金額）

*印は集計の対象外

（千円）全体 給費（減免を含む）



（千円）全体 貸与

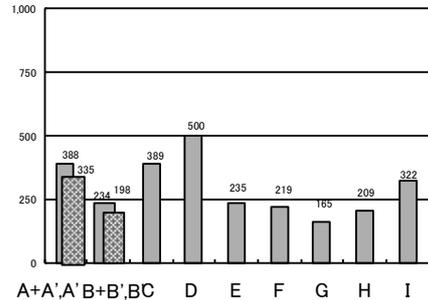


- 給費では、A'「予約採用制度の奨学金」、D「入試成績優秀者」と入学時に関わる奨学金の給費額が高めに設定されている。在学中の給費では、C「学業成績優秀」とE「特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励」の給費額が低い一方で、F「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」は、A'、Dと並んで上位3つに入る。
- B'「自然災害被害者等の被害への対応」は給費のみで対応されている。
- C「学業成績優秀」の貸与額は非常に高いが、グループ3のみの実績であることに留意が必要である。
- 貸与では、全体的に実績を大きく減らしており、昨年度に比べ、今年度はD「入試成績優秀者」とF「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」の実績がない。

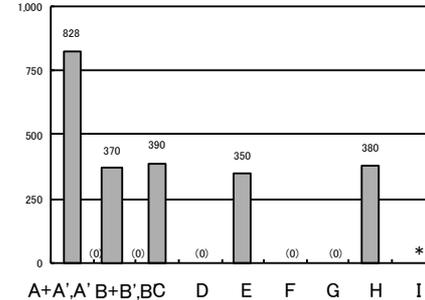
（平成30年度 大学院学生1人あたり支給金額）

*印は集計の対象外

（千円）全体 給費（減免を含む）



（千円）全体 貸与



- 給費では、学部学生と同様にD「入試成績優秀者」の1人あたりの給費額が高い一方で、A'「予約採用制度の奨学金」は学部学生と異なり低い傾向にある。また、DとともにC「学業成績優秀」が高く、学業に関する1人あたり給費額は学部学生よりも高い傾向がある。一方で、学部学生で高い実績のあったF「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」については、低い給費額である。
- 貸与では、学部学生と比較して、C「学業成績優秀」の金額の低さが目立つが、実績は数件であることに留意が必要である。
- 貸与では、A+A'「経済支援」が主であるが、全体的な実績は大きく数を減らしている。B+B'「家計急変・災害援助」、C「学業成績優秀」、E「特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励」、H「その他」も実績はあるが、数件のみである。

*年度による推移は、19頁を参照ください。

II. 日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期(予約採用)	28,211	22,578
	定期(在学採用)	8,949	10,857
	定期外(緊急採用)	147	177
	第一種計	37,307	33,612
	うち、所得連動返還方式	5,961	4,712
第二種	定期(予約採用)	32,873	38,010
	定期(在学採用)	15,898	17,769
	定期外(応急採用)	136	123
	第二種計	48,907	55,902
	総件数	86,214	89,514
	(入学時特別増額)	4,703	4,599

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期	4,100	4,342
	定期外(緊急採用)	4	6
	第一種計	4,104	4,348
第二種	定期(予約採用)	533	609
	定期外(応急採用)	7	4
	第二種計	540	613
	総件数	4,644	4,961
	(入学時特別増額)	37	31

②「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

	平成30年度		平成29年度	
	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	26	2	215	16

③平成30年度「給付型奨学金」新規採用実績

	平成30年度(学部のみ)
総件数	3660

④奨学生総件数(新規及び継続合計)

制度	平成30年度		平成29年度	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	121,874	8,681	111,246	8,921
第二種	187,048	1,152	190,594	1,208
給付型	4,419	0	822	0
計	313,341	9,833	302,662	10,129

(2) グループ別集計

大学名	グループ1(学生数1万人以上28大学)
-----	---------------------

【学生数】平成30・29年5月1日現在

		平成30年		平成29年	
		学部	大学院	学部	大学院
学生総数		620,532	39,298	623,434	38,872
うち 留 学 生	交換留学生	273	101	347	129
	国費留学生	52	579	42	579
	私費留学生	12,948	7,107	11,783	6,472
計		13,273	7,787	12,172	7,180

I. 学内奨学金等支給実績総括表

【人数単位:人】

【学部学生】

【金額単位:千円】

学内奨学金制度		給費						貸与							
		平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度				
		人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額		
学部 学生	奨 学 型	A+A' 経済支援※1	16,898 (1,502)	5,740,057 (746,897)	340	14,840 (1,114)	5,291,426 (498,169)	357	426	271,955	638	977	533,306	546	
		A'うち予約採用制度の奨学金	1,548 (253)	754,232 (116,455)	487	1,120 (0)	547,060 (0)	488	0	0	0	0	0	0	0
	奨 学 型	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	1,300 (91)	421,739 (89,358)	324	1,864 (144)	490,160 (69,557)	263	19	10,450	550	16	10,745	672	
		B'うち自然災害被害者等の被害への対応	717 (47)	93,077 (29,122)	130	1,231 (127)	220,710 (59,786)	179	0	0	0	0	0	0	0
	育 英 型	C学業成績優秀	8,495 (332)	2,280,596 (155,131)	268	8,245 (347)	2,343,043 (154,137)	284	0	0	0	0	0	0	0
		D入試成績優秀者	1,285 (440)	885,359 (417,842)	689	1,223 (470)	894,480 (464,178)	731	0	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術表彰・教育奨励	1,253 (38)	236,862 (14,462)	189	1,649 (39)	235,342 (14,074)	143	0	0	0	0	0	0	0
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	2,162 (825)	1,219,850 (717,579)	564	2,148 (808)	1,152,356 (673,567)	536	0	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	6,218 (670)	1,701,863 (442,223)	274	5,370 (684)	1,468,832 (421,003)	274	0	0	0	0	0	0	0
		Hその他	3,072 (61)	357,066 (34,555)	116	3,740 (72)	579,133 (41,787)	155	253	148,440	587	270	150,920	559	
A～Hの小計		40,683 (3,959)	12,843,392 (2,618,047)	316	39,079 (3,678)	12,454,772 (2,336,472)	319	698	430,845	617	1,263	694,971	550		
I受入留学生		9,458 (7,731)	3,659,686 (3,016,307)	387	8,672 (6,880)	3,277,753 (2,658,895)	378								
A～Iの合計		50,141 (11,690)	16,503,078 (5,634,354)	329	47,751 (10,558)	15,732,525 (4,995,367)	329	698	430,845	617	1,263	694,971	550		

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

学内奨学金制度		給費						貸与						
		平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度			
		人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	
大 学 院 学 生	奨 学 型	A+A' 経済支援※1	737 (63)	295,921 (20,247)	402	849 (63)	321,424 (18,114)	379	37	15,565	421	55	22,024	400
		A'うち予約採用制度の奨学金	18 (18)	6,032 (6,032)	335	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
	奨 学 型	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	35 (1)	8,031 (141)	229	44 (5)	13,263 (1,826)	301	1	370	370	0	0	0
		B'うち自然災害被害者等の被害への対応	20 (0)	3,718 (0)	186	32 (5)	8,863 (1,826)	277	0	0	0	0	0	0
	育 英 型	C学業成績優秀	4,668 (316)	1,879,842 (222,453)	403	4,663 (359)	1,932,315 (242,779)	414	1	390	390	2	585	293
		D入試成績優秀者	1,635 (75)	831,529 (71,884)	509	1,737 (79)	873,700 (78,183)	503	0	0	0	0	0	0
		E特定試験・特定研修・学術表彰・教育奨励	1,107 (0)	241,236 (0)	218	835 (0)	164,623 (0)	197	2	450	225	6	1,350	225
		Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	3 (0)	430 (0)	143	4 (0)	460 (0)	115	0	0	0	0	0	0
		G派遣留学生	96 (3)	22,030 (278)	229	79 (1)	18,666 (69)	236	0	0	0	0	0	0
		Hその他	2,412 (580)	509,829 (328,089)	211	2,222 (532)	450,704 (268,778)	203	0	0	0	0	0	0
A～Hの小計		10,693 (1,038)	3,788,848 (643,092)	354	10,433 (1,039)	3,775,155 (609,749)	362	41	16,775	409	63	23,959	380	
I受入留学生		4,939 (3,659)	1,527,909 (977,109)	309	4,674 (3,501)	1,502,589 (965,545)	321							
A～Iの合計		15,632 (4,697)	5,316,757 (1,620,201)	340	15,107 (4,540)	5,277,744 (1,575,294)	349	41	16,775	409	63	23,959	380	

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

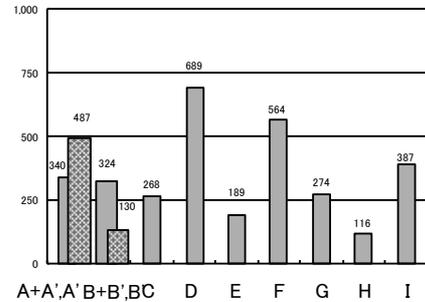
■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A 経済支援	C 学業成績優秀	F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
A' 予約採用制度の奨学金	D 入試成績優秀者	G 派遣留学生
B 家計急変・災害援助	E 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H その他
B' 自然災害被害者等の被害への対応		I 受入留学生

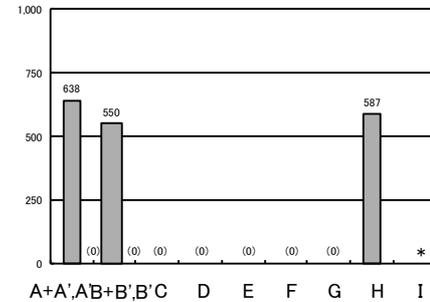
（平成30年度 学部学生1人あたり支給金額）

*印は集計の対象外

（千円） グループ1 給費（減免を含む）



（千円） グループ1 貸与

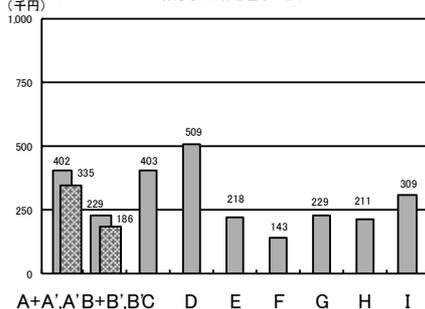


○給費では、D「入試成績優秀者」の1人あたり給費額が全体平均と比較しても、突出しており、A'「予約採用制度の奨学金」も全体平均を上回っている。そのほかの奨学金も全体平均と同程度の水準にある。
○貸与では、他グループと比較するとこのグループ1のみ、G「派遣留学生」の実績がない。

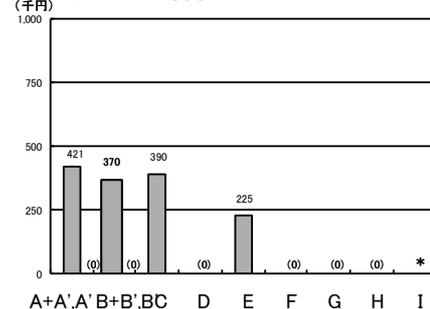
（平成30年度 大学院学生1人あたり支給金額）

*印は集計の対象外

（千円） グループ1 給費（減免を含む）



（千円） グループ1 貸与



○給費では、全体平均と同傾向、水準であるが、学部学生と比較して1人あたり給費額が低かったF「スポーツ・文化・ボランティア活動優秀」がさらに低い金額となっている。
○貸与では、A+A'「経済支援」が主であるが、全体平均と比較すると、1人あたり給費額が半分以下の金額である。学生全体と比較すると、A+A'の奨学金の1人あたり貸与額は半分以下の金額であり、実績も前年度から数を減らしている。

II. 日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期(予約採用)	15,780	12,947
	定期(在学採用)	5,541	6,719
	定期外(緊急採用)	103	138
	第一種計	21,424	19,804
	うち、所得運動選考方式	3,758	2,624
第二種	定期(予約採用)	17,906	21,111
	定期(在学採用)	9,455	10,663
	定期外(応急採用)	76	77
	第二種計	27,437	31,851
	総件数	48,861	51,655
	(入学時特別増額)	2,356	2,315

制度	採用の種類	大学院 新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期	3,546	3,770
	定期外(緊急採用)	4	6
	第一種計	3,550	3,776
第二種	定期(予約採用)	425	501
	定期外(応急採用)	5	4
	第二種計	430	505
	総件数	3,980	4,281
	(入学時特別増額)	29	24

②「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

	平成30年度		平成29年度	
	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	14	2	18	3

③平成30年度「給付型奨学金」新規採用実績

	平成30年度(学部のみ)
総件数	2170

④奨学生総件数(新規及び継続合計)

制度	平成30年度		平成29年度	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	72,789	7,490	67,938	7,698
第二種	108,489	916	111,652	972
給付型	2,680	0	541	0
計	183,958	8,406	180,131	8,670

大学名	グループ2(学生数4千人～1万人未満41大学)
-----	-------------------------

【学生数】平成30・29年5月1日現在

	平成30年		平成29年	
	学部	大学院	学部	大学院
学生総数	265,717	7,768	255,809	6,898
うち 交換留学生	660	42	840	84
国費留学生	13	45	22	50
私費留学生	6,763	1,717	6,322	1,631
計	7,436	1,804	7,184	1,765

I. 学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】

【人数単位:人】

【金額単位:千円】

学部学生	学内奨学金制度	給費						貸与					
		平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度		
		人数	給費額	1人あたりの給費額	人数	給費額	1人あたりの給費額	人数	貸与額	1人あたりの貸与額	人数	貸与額	1人あたりの貸与額
奨学型	A+A' 経済支援※1	4,790 (2,036)	1,579,030 (828,968)	330	4,691 (1,919)	1,516,879 (774,022)	323	167	105,445	631	298	166,687	559
	A'うち予約採用制度の奨学金	460 (448)	228,337 (216,303)	496	466 (451)	232,741 (222,293)	499	0	0	0	0	0	0
	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	369 (163)	111,940 (54,295)	303	309 (118)	105,048 (49,117)	340	5	2,280	456	27	5,409	200
	B'うち自然災害被害者等の被害への対応	132 (98)	38,763 (32,677)	294	36 (24)	16,699 (12,919)	464	0	0	0	0	0	0
	C学業成績優秀	4,292 (910)	1,051,611 (353,319)	245	4,147 (876)	998,985 (316,271)	241	0	0	0	55	43,250	786
	D入試成績優秀者	2,650 (2,245)	1,327,091 (1,120,109)	501	2,502 (2,122)	1,265,264 (1,097,670)	506	0	0	0	28	37,830	1,351
	E特定試験・特定研修・学術奨励・教育奨励	2,879 (471)	119,739 (25,730)	42	2,037 (136)	95,923 (15,138)	47	74	7,740	105	197	12,700	64
	Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	1,600 (949)	843,106 (594,841)	527	1,632 (977)	837,033 (611,199)	513	0	0	0	46	11,672	254
	G派遣留学生	3,083 (264)	600,231 (97,200)	195	1,751 (206)	402,355 (67,514)	230	21	12,800	610	26	20,700	796
	Hその他	653 (260)	177,883 (84,151)	272	890 (521)	188,381 (121,787)	212	167	95,000	569	72	11,172	155
A～Hの小計		20,316 (7,298)	5,810,631 (3,158,613)	286	17,959 (6,875)	5,409,868 (3,052,718)	301	434	223,265	514	749	309,420	413
I受入留学生		7,320 (6,277)	3,103,512 (2,731,229)	424	7,754 (6,635)	3,373,280 (2,983,565)	435						
A～Iの合計		27,636 (13,575)	8,914,143 (5,889,842)	323	25,713 (13,510)	8,783,148 (6,036,283)	342	434	223,265	514	749	309,420	413

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

大学院学生	学内奨学金制度	給費						貸与						
		平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度			
		人数	給費額	1人あたりの給費額	人数	給費額	1人あたりの給費額	人数	貸与額	1人あたりの貸与額	人数	貸与額	1人あたりの貸与額	
奨学型	A+A' 経済支援※1	193 (7)	48,718 (1,353)	252	219 (15)	49,791 (2,966)	227	105	107,243	1,021	137	154,646	1,129	
	A'うち予約採用制度の奨学金	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0	
	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	3 (2)	796 (408)	265	2 (1)	590 (510)	295	0	0	0	0	0	0	
	B'うち自然災害被害者等の被害への対応	2 (1)	643 (255)	322	2 (1)	590 (510)	295	0	0	0	0	0	0	
育英型	C学業成績優秀	595 (64)	170,295 (14,093)	286	661 (78)	191,006 (21,774)	289	0	0	0	0	0	0	
	D入試成績優秀者	198 (83)	88,320 (35,940)	446	206 (80)	84,704 (29,656)	411	0	0	0	0	0	0	
	E特定試験・特定研修・学術奨励・教育奨励	562 (0)	149,890 (0)	267	317 (0)	81,358 (0)	257	1	600	600	0	0	0	
	Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	6 (0)	1,070 (0)	178	3 (0)	105 (0)	35	0	0	0	0	0	0	
	G派遣留学生	96 (0)	6,326 (0)	66	7 (0)	88 (0)	13	0	0	0	0	0	0	
	Hその他	393 (108)	67,277 (18,427)	171	210 (98)	51,065 (17,905)	243	5	1,500	300	2	600	300	
	A～Hの小計		2,046 (264)	532,692 (70,221)	260	1,625 (272)	458,707 (72,811)	282	111	109,343	985	139	155,246	1,117
	I受入留学生		1,663 (1,261)	577,570 (405,504)	347	1,652 (1,285)	550,091 (389,011)	333						
A～Iの合計		3,709 (1,525)	1,110,262 (475,725)	299	3,277 (1,557)	1,008,798 (461,822)	308	111	109,343	985	139	155,246	1,117	

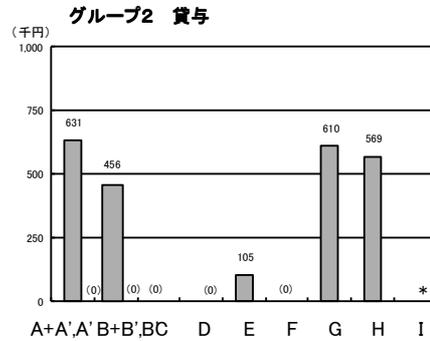
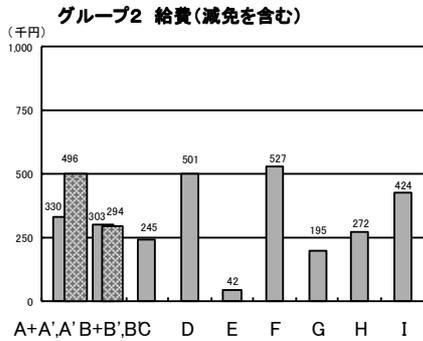
※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

■凡例（学部学生、大学院学生共通）

A 経済支援	C 学業成績優秀	F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀
A' 予約採用制度の奨学金	D 入試成績優秀者	G 派遣留学生
B 家計急変・災害援助	E 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	H その他
B' 自然災害被害者等の被害への対応		I 受入留学生

（平成30年度 学部学生1人あたり支給金額）

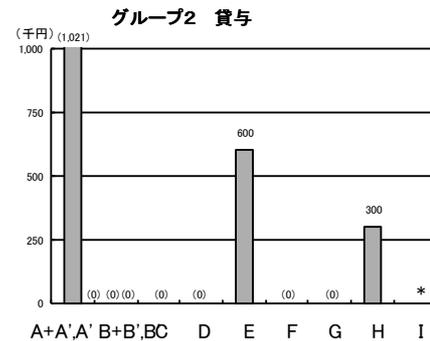
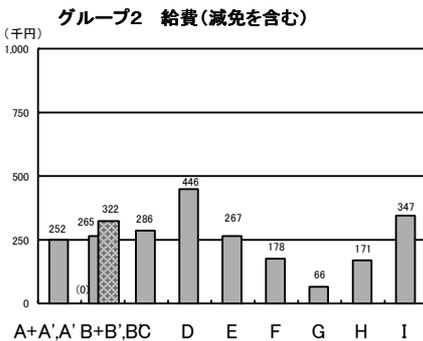
*印は集計の対象外



- 給費では、全体平均と比較して、特にE「特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励」の1人あたり給費額が低い。
- 給費のI「受入留学生」の1人あたり給費額が全体平均を上回っており、給費額の合計も学生数が倍以上であるグループIに近い。
- 貸与では、G「派遣留学生」の1人あたり貸与額が目立つが、実績は数件であることに留意が必要である。

（平成30年度 大学院学生1人あたり支給金額）

*印は集計の対象外



- 給費では、G「派遣留学生」については、1人あたり給費額が全体平均を大きく下回っている。
- 貸与では、A+A'「経済支援」が実績は少ないため留意が必要だが、全体平均と比較しても1人あたり貸与額が突出している。

II. 日本学生支援機構奨学金総括表

①新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期(予約採用)	9,107	6,938
	定期(在学採用)	2,501	3,139
	定期外(緊急採用)	35	30
	第一種計	11,643	10,107
	うち、所得運動返還方式	1,615	1,612
第二種	定期(予約採用)	10,592	12,118
	定期(在学採用)	4,672	5,196
	定期外(応急採用)	27	17
	第二種計	15,291	17,331
総件数		26,934	27,438
(入学時特別増額)		1,585	1,476

制度	採用の種類	新規採用件数	
		平成30年度	平成29年度
第一種	定期	456	455
	定期外(緊急採用)	0	0
	第一種計	456	455
第二種	定期(予約採用)	80	76
	定期外(応急採用)	2	0
第二種計		82	76
総件数		538	531
(入学時特別増額)		7	7

②「第二種奨学金(短期留学)」新規採用実績

	平成30年度		平成29年度	
	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
総件数	5	0	12	13

③平成30年度「給付型奨学金」新規採用実績

	平成30年度(学部のみ)
総件数	1106

④奨学生総件数(新規及び継続合計)

制度	平成30年度		平成29年度	
	学部	大学院	学部	大学院
第一種	36,333	982	31,792	981
第二種	57,641	184	56,944	176
給付型	1,306	0	201	0
計	95,280	1,166	88,937	1,157

大学名	グループ3(学生数4千人未満56大学)
-----	---------------------

【学生数】平成30・29年5月1日現在

	平成30年		平成29年	
	学部	大学院	学部	大学院
学生総数	93,511	3,099	96,292	3,899
うち 留 学 生				
交換留学生	180	7	198	8
国費留学生	1	25	0	42
私費留学生	2,436	598	2,092	620
計	2,617	630	2,290	670

I. 学内奨学金等支給実績総括表

【学部学生】

【人数単位:人】

【金額単位:千円】

学内奨学金制度	給費						貸与						
	平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度			
	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	
奨 学 型	A+A' 経済支援※1	1,767 (710)	567,705 (223,410)	321	1,731 (710)	539,338 (226,463)	312	593	433,169	730	735	519,459	707
	A'うち予約採用制度の奨学金	360 (109)	128,197 (31,845)	356	168 (83)	60,526 (26,190)	360	0	0	0	0	0	0
奨 学 型	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	155 (101)	71,921 (48,179)	464	146 (100)	69,529 (45,409)	476	13	10,135	780	14	9,415	673
	B'うち自然災害被害者等の被害への対応	54 (42)	29,014 (21,726)	537	48 (45)	26,514 (24,714)	552	0	0	0	0	0	0
学 部 学 生	C学業成績優秀	2,534 (949)	727,750 (274,747)	287	2,314 (732)	719,407 (266,421)	311	36	55,875	1,552	37	56,475	1,526
	D入試成績優秀者	1,863 (1,381)	890,306 (634,683)	478	1,703 (1,058)	796,063 (515,159)	467	0	0	0	0	0	0
	E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	389 (51)	104,581 (59,800)	269	462 (72)	96,159 (70,770)	208	8	16,000	2,000	2	8,000	4,000
	Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	1,180 (773)	514,704 (396,230)	436	1,010 (563)	497,712 (325,682)	493	0	0	0	0	0	0
	G派遣留学生	877 (336)	288,470 (151,992)	329	784 (327)	242,380 (143,874)	309	7	2,650	379	12	3,050	254
	Hその他	1,512 (754)	304,405 (148,497)	201	1,250 (702)	254,183 (141,703)	203	404	221,720	549	534	310,700	582
	A~Hの小計	10,277 (5,055)	3,469,842 (1,937,538)	338	9,400 (4,264)	3,214,771 (1,735,481)	342	1,061	739,549	697	1,334	907,099	680
I受入留学生	2,135 (1,686)	695,846 (563,210)	326	2,206 (1,730)	770,640 (621,844)	349							
A~Iの合計	12,412 (6,741)	4,165,688 (2,500,748)	336	11,606 (5,994)	3,985,411 (2,357,325)	343	1,061	739,549	697	1,334	907,099	680	

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

【大学院学生】

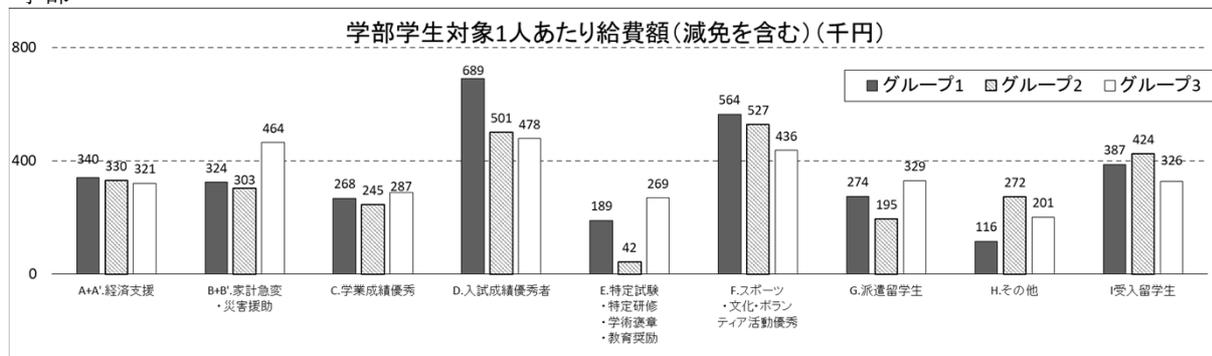
学内奨学金制度	給費						貸与						
	平成30年度()内は減免額			平成29年度()内は減免額			平成30年度			平成29年度			
	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	給費額	1人あたり給費額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	人数	貸与額	1人あたり貸与額	
奨 学 型	A+A' 経済支援※1	246 (138)	111,394 (74,456)	453	239 (145)	112,958 (85,833)	473	49	35,312	721	47	34,374	731
	A'うち予約採用制度の奨学金	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
奨 学 型	B+B' 家計急変・災害援助 ※2	2 (0)	552 (0)	276	1 (0)	843 (0)	843	0	0	0	0	0	0
	B'うち自然災害被害者等の被害への対応	0 (0)	0 (0)	0	0 (0)	0 (0)	0	0	0	0	0	0	0
大 学 院 学 生	C学業成績優秀	152 (20)	58,973 (5,880)	388	140 (11)	54,215 (3,520)	387	0	0	0	0	0	0
	D入試成績優秀者	19 (0)	6,300 (0)	332	17 (0)	5,710 (0)	336	0	0	0	0	0	0
	E特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	23 (0)	6,100 (0)	265	33 (0)	6,700 (0)	203	0	0	0	1	1,200	1,200
	Fスポーツ・文化・ボランティア活動優秀	5 (0)	1,564 (0)	313	5 (0)	1,964 (0)	393	0	0	0	0	0	0
	G派遣留学生	60 (8)	13,148 (2,697)	219	36 (6)	6,702 (2,062)	186	0	0	0	0	0	0
	Hその他	91 (43)	29,296 (10,611)	322	258 (205)	45,898 (26,115)	178	4	1,920	480	0	0	0
	A~Hの小計	598 (209)	227,327 (93,644)	380	729 (367)	234,990 (117,530)	322	53	37,232	702	48	35,574	741
I受入留学生	154 (101)	70,136 (27,708)	455	155 (83)	72,987 (24,730)	471							
A~Iの合計	752 (310)	297,463 (121,352)	396	884 (450)	307,977 (142,260)	348	53	37,232	702	48	35,574	741	

※1・・・学内奨学金等制度分類表のAとA'の合計回答数を記載しています。 ※2・・・学内奨学金等制度分類表のBとB'の合計回答数を記載しています。

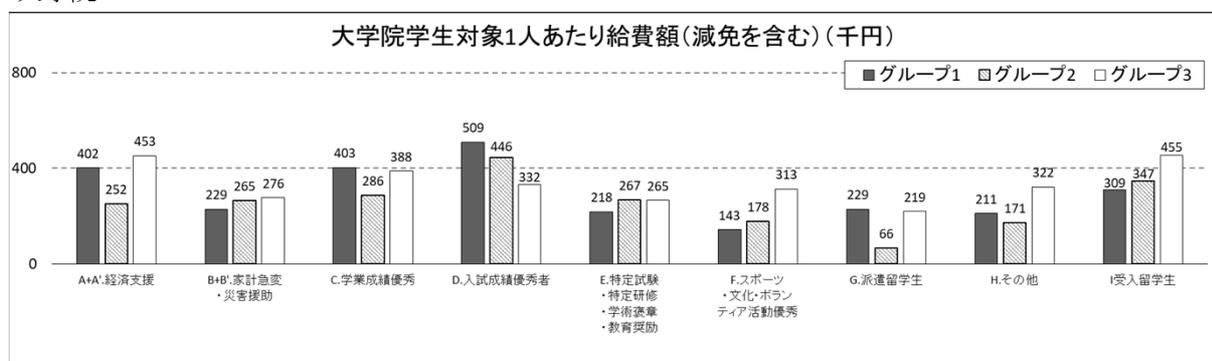
(3) 学生1人あたり支給額のグループ別比較グラフ (平成30年度学内奨学金等制度)

【給費 (減免を含む)】グループ比較

学部

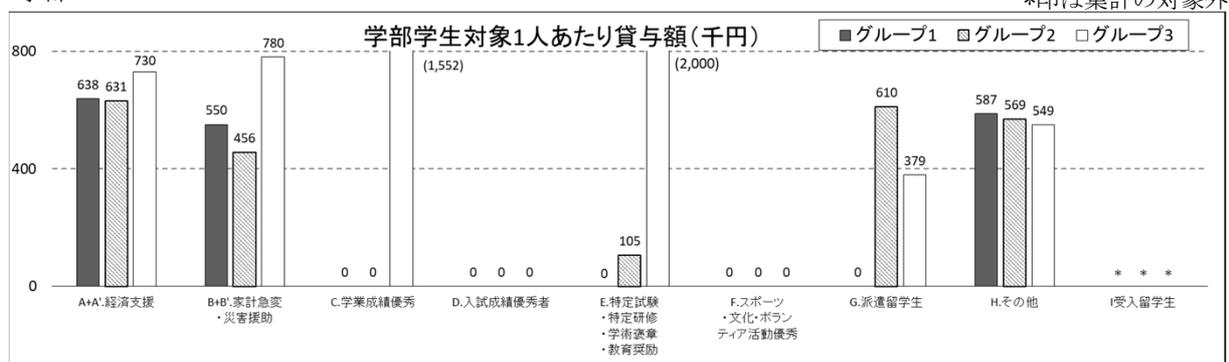


大学院

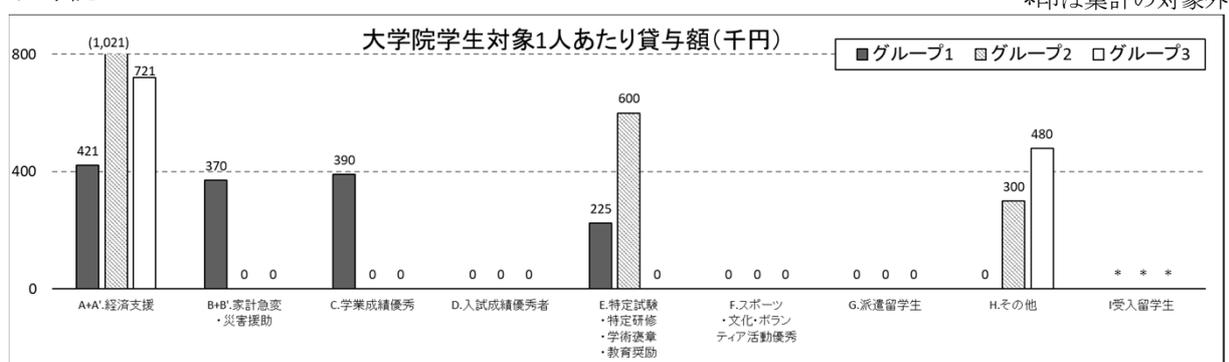


【貸与】グループ比較

学部



大学院



(4) 学内奨学金等支給実績推移表 (平成26年度～平成30年度)

※全体集計のみ掲載。この推移表は、グループ別の推移表とともに、連盟ホームページ内の「データライブラリー」に掲載しています。【Excel形式】

学内奨学金支給実績推移表 全体

【学部学生】

	区分	給費										貸与				
		平成26年度 ※()内は減免額	平成27年度 ※()内は減免額	平成28年度 ※()内は減免額	平成29年度 ※()内は減免額	平成30年度 ※()内は減免額	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度					
奨学型	人数	16,913	18,308	19,954	21,262	23,455	3,617	3,042	2,432	2,010	1,186					
	金額	5,370,550	5,766,711	6,283,657	7,347,943	7,886,792	2,177,784	1,833,036	1,448,038	1,219,452	810,569					
	1人あたり金額	318	315	315	346	336	602	603	595	607	683					
	1人あたり金額	4,273	3,549	3,054	2,319	1,824	58	41	32	57	37					
B+B' 家計急変・災害援助	人数	1,927,642	1,672,191	1,090,183	664,737	605,600	32,502	31,149	17,640	25,569	22,865					
	金額	451	471	337	287	332	560	760	551	449	618					
	1人あたり金額	3,416	2,594	1,748	1,315	903	10	1	1	0	0					
	1人あたり金額	1,532,783	1,141,093	479,966	263,923	160,854	7,990	1,200	100	0	0					
B'うち自然災害被害者等の被害への対応	人数	449	440	275	201	178	799	1,200	100	0	0					
	金額	12,618	13,121	14,247	14,706	15,321	22,120	16,940	56,475	99,725	55,875					
	1人あたり金額	3,803,322	3,939,411	4,453,038	4,061,435	4,059,957	691	678	1,526	1,084	1,552					
	1人あたり金額	301	300	313	276	265	0	0	0	0	0					
C 学業成績優秀	人数	5,784	5,742	5,426	5,428	5,798	0	0	0	0	0					
	金額	3,053,191	3,159,947	2,940,632	2,955,807	3,102,756	0	0	0	0	0					
	1人あたり金額	528	550	542	545	535	0	0	0	0	0					
	1人あたり金額	3,263	3,035	3,092	4,148	4,521	40	2	54	199	82					
D 入試成績優秀者	人数	382,205	282,598	400,720	427,424	461,182	69,248	230	12,960	20,700	23,740					
	金額	117	93	130	103	102	1,731	115	240	104	290					
	1人あたり金額	4,412	2,047	4,457	4,790	4,942	0	0	0	0	0					
	1人あたり金額	2,263,946	1,285,367	2,375,392	2,487,101	2,577,660	0	0	0	0	0					
E 特定試験・特定研修・学術奨励・教育奨励	人数	513	479	533	519	522	0	0	0	0	0					
	金額	6,733	6,893	7,410	7,905	10,178	56	26	42	38	28					
	1人あたり金額	2,028,986	1,753,983	1,833,719	2,113,567	2,590,564	28,700	12,950	27,350	23,750	15,450					
	1人あたり金額	301	254	247	267	255	513	498	651	625	552					
F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀	人数	5,006	5,450	5,072	5,880	5,237	743	764	714	876	824					
	金額	1,192,740	1,204,584	834,411	1,021,697	839,354	384,620	406,820	375,462	472,792	465,160					
	1人あたり金額	238	221	165	174	160	518	532	526	540	565					
	1人あたり金額	59,002	61,367	62,712	66,338	71,276	4,546	3,900	3,311	3,346	2,193					
A～Hの小計	人数	20,022,582	20,304,324	20,211,752	21,079,411	22,123,865	2,714,974	2,301,125	1,937,925	1,911,490	1,393,659					
	金額	339	331	322	317	310	597	590	585	571	636					
	1人あたり金額	16,549	16,646	16,744	18,632	18,913	597	590	585	571	636					
	1人あたり金額	5,927,172	4,889,150	5,661,785	7,421,673	7,459,044	384,620	406,820	375,462	472,792	465,160					
I 受入留学生	人数	358	340	356	398	384	4,546	3,900	3,311	3,346	2,193					
	金額	75,551	78,013	79,456	85,070	90,189	4,546	3,900	3,311	3,346	2,193					
	1人あたり金額	25,949,754	25,966,109	26,169,545	28,501,084	29,582,909	2,714,974	2,301,125	1,937,925	1,911,490	1,393,659					
	1人あたり金額	343	333	329	335	328	597	590	585	571	636					

※B'は「B'うち自然災害等の被災者への対応」に変更となりました。平成28年度については「B'うち東日本大震災・福島第一原子力発電所事故への対応」の実績を掲載しております。

学内奨学金支給実績推移表 全体

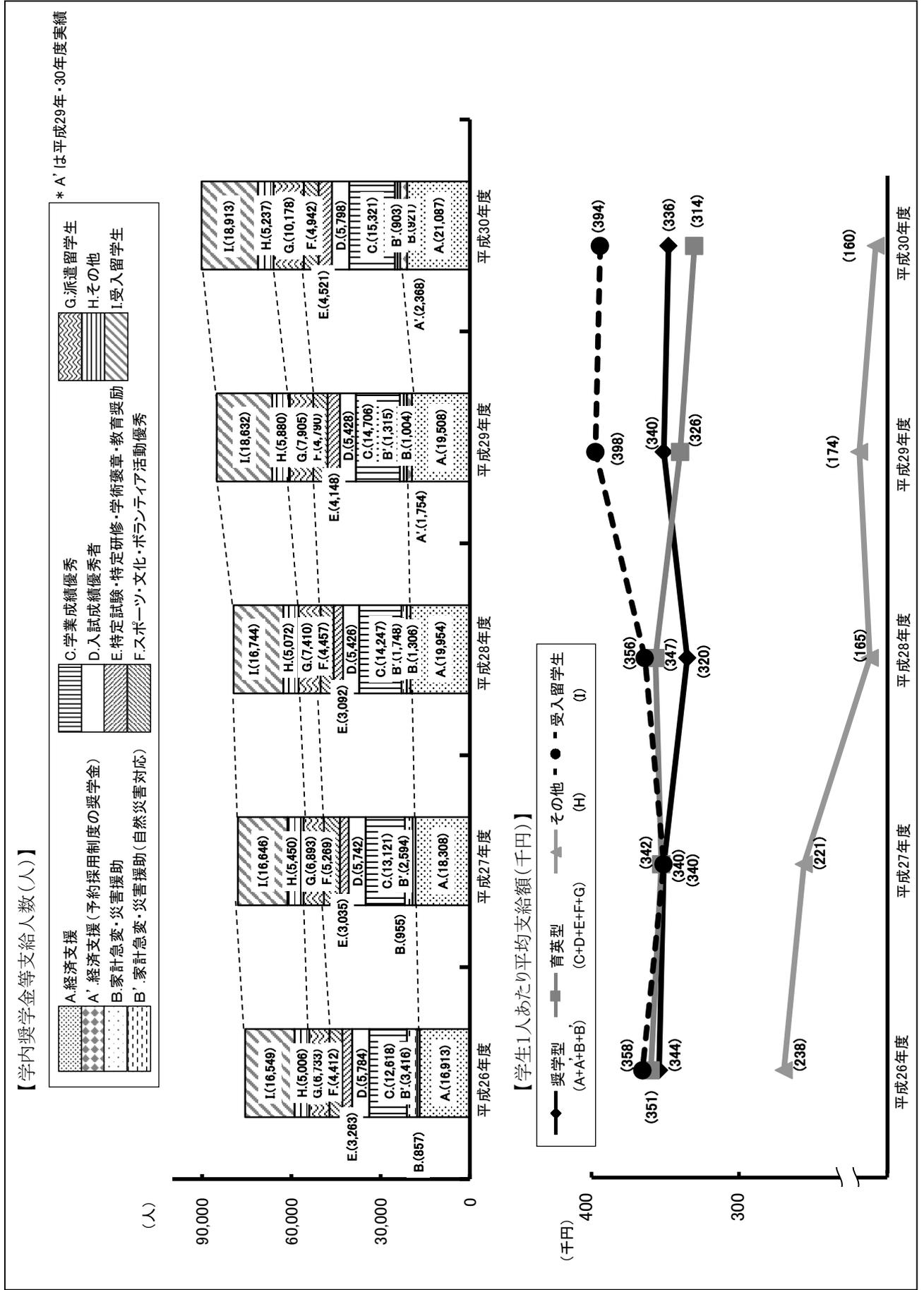
【大学院学生】

(単位:人、千円)

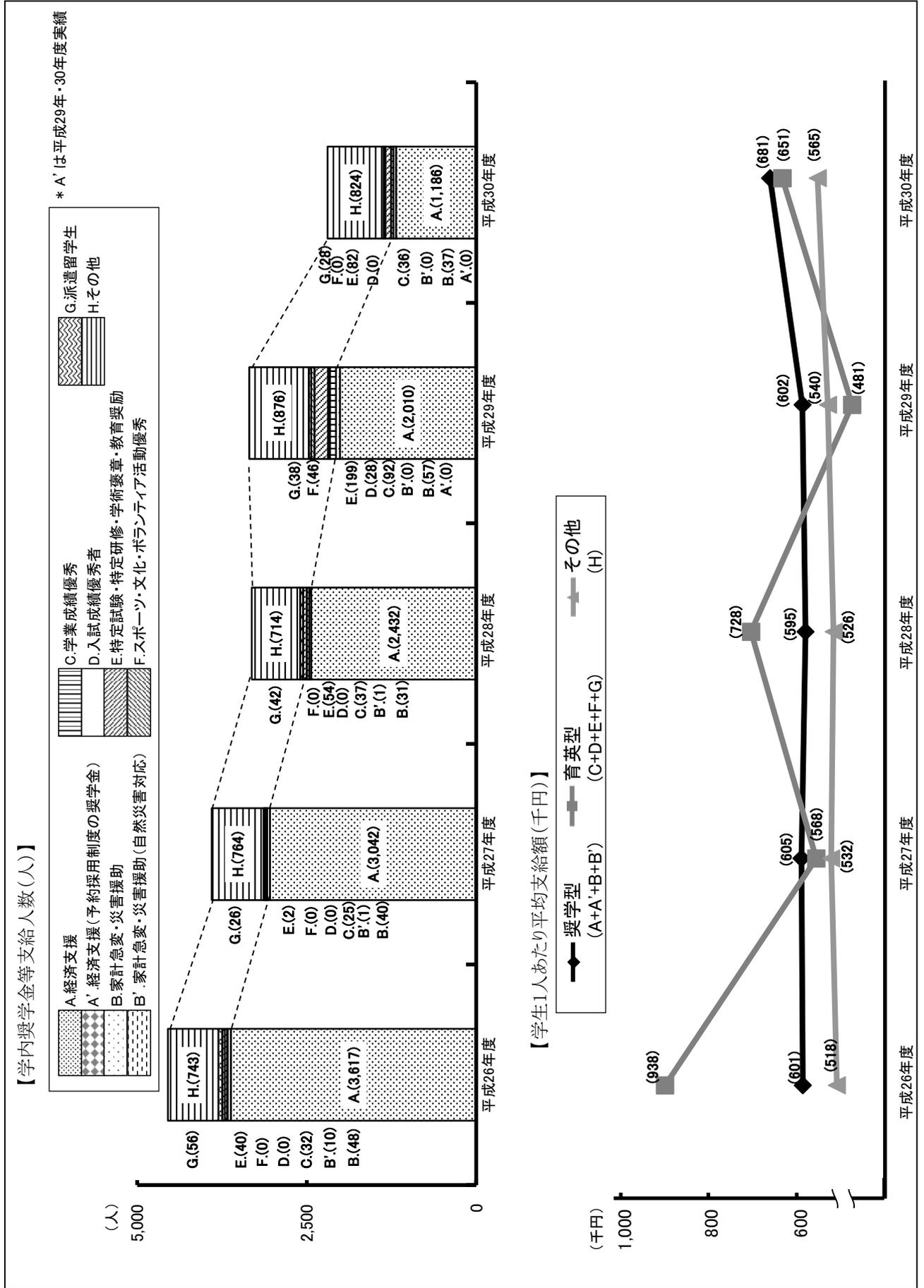
	区分	結算										貸与		
		平成26年度 ※()内は減免額	平成27年度 ※()内は減免額	平成28年度 ※()内は減免額	平成29年度 ※()内は減免額	平成30年度 ※()内は減免額	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
奨学型	A+A' 経済支援	1,383 586,217 1人あたり金額 424	(227) 541,908 (643) 372	(260) 545,465 (491) 353	(239) 484,173 (481) 370	(223) 1,307 (106,913) (479)	469 365,959 833	287 239,468 834	239 211,044 883	191 158,120 828				
	A'うち予約採用制度の奨学金													
	A'うち自然災害被害者等の被害への対応	164 80,040 1人あたり金額 488	(101) 59,042 (527) 527	(67) 42,701 (637) 353	(22) 8,220 (374) 313	(6) 2,336 (389) 234	0 0 0	1 420 420	0 0 0	1 370 370				
	B+B' 家計急変・災害援助	140 71,548 1人あたり金額 511	(100) 52,979 (530) 558	(66) 42,568 (645) 369	(13) 5,807 (447) 278	(6) 2,336 (389) 198	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0				
	B'うち自然災害被害者等の被害への対応	5,255 2,199,458 1人あたり金額 419	(401) 2,168,933 (650) 422	(423) 2,66,762 (631) 404	(435) 2,329,161 (263,169) 494	(448) 2,177,536 (268,073) 399	12 5,450 454	5 1,755 351	0 585 293	1 390 390				
育英型	C 学業成績優秀	2,127 1,057,590 1人あたり金額 497	(522) 2,38,570 (457) 503	(542) 2,65,472 (490) 490	(584) 284,196 (487) 492	(159) 1,107,839 (678) 380	14 5,320 380	7 3,420 380	0 0 0	0 0 0				
	D 入試成績優秀者	608 111,892 1人あたり金額 184	(0) 113,675 (102) 338	(0) 108,788 (0) 182	(0) 10 (0) 10	(0) 1,185 (0) 252,681	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0				
	E 特定試験・特定研修・学術褒章・教育奨励	14 1,962 1人あたり金額 140	(1) 2,700 (102) 338	(0) 2,528 (0) 253	(0) 2,529 (0) 211	(0) 2,329 (0) 211	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0				
	F スポーツ・文化・ボランティア活動優秀	79 19,511 1人あたり金額 247	(4) 1,008 (252) 272	(5) 1,746 (349) 230	(4) 20,724 (288) 209	(7) 25,456 (304) 209	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0				
	G 派遣留学生	2,545 800,507 1人あたり金額 315	(521) 2,21,522 (425) 314	(859) 324,478 (378) 294	(821) 334,807 (408) 204	(835) 312,798 (375) 209	18 10,080 560	13 7,920 609	9 600 300	2 3,420 380				
その他	H その他	12,175 4,857,177 1人あたり金額 399	(1,777) 4,938,251 (518) 392	(2,156) 1,028,766 (477) 384	(2,105) 4,468,852 (478) 349	(1,678) 800,090 (477) 349	516 385,484 747	308 249,773 811	250 214,779 859	205 163,350 797				
	A~Hの小計	6,047 2,341,886 1人あたり金額 387	(4,443) 2,259,052 (336) 376	(4,416) 1,480,718 (635) 350	(4,420) 2,072,974 (322) 328	(4,869) 1,379,286 (283) 328	6,756 2,175,615 (5,021) 322	5,040 2,49,773 811	600 214,779 859	3,420 163,350 797				
	I 受入留学生	18,222 7,199,063 1人あたり金額 395	(6,220) 7,197,303 (388) 387	(6,572) 2,509,484 (382) 373	(6,525) 6,880,255 (550) 373	(6,547) 2,179,376 (333) 342	20,093 6,724,482 335	308 249,773 811	250 214,779 859	205 163,350 797				
	A~Iの合計	18,222 7,199,063 1人あたり金額 395	(6,220) 7,197,303 (388) 387	(6,572) 2,509,484 (382) 373	(6,525) 6,880,255 (550) 373	(6,547) 2,179,376 (333) 342	20,093 6,724,482 335	308 249,773 811	250 214,779 859	205 163,350 797				
	A~Iの合計	18,222 7,199,063 1人あたり金額 395	(6,220) 7,197,303 (388) 387	(6,572) 2,509,484 (382) 373	(6,525) 6,880,255 (550) 373	(6,547) 2,179,376 (333) 342	20,093 6,724,482 335	308 249,773 811	250 214,779 859	205 163,350 797				

※Bは「B'うち自然災害等の被災者への対応」に変更となりました。平成28年度については「B'うち東日本大震災・福島第一原子力発電所事故への対応」の実績を掲載しております。

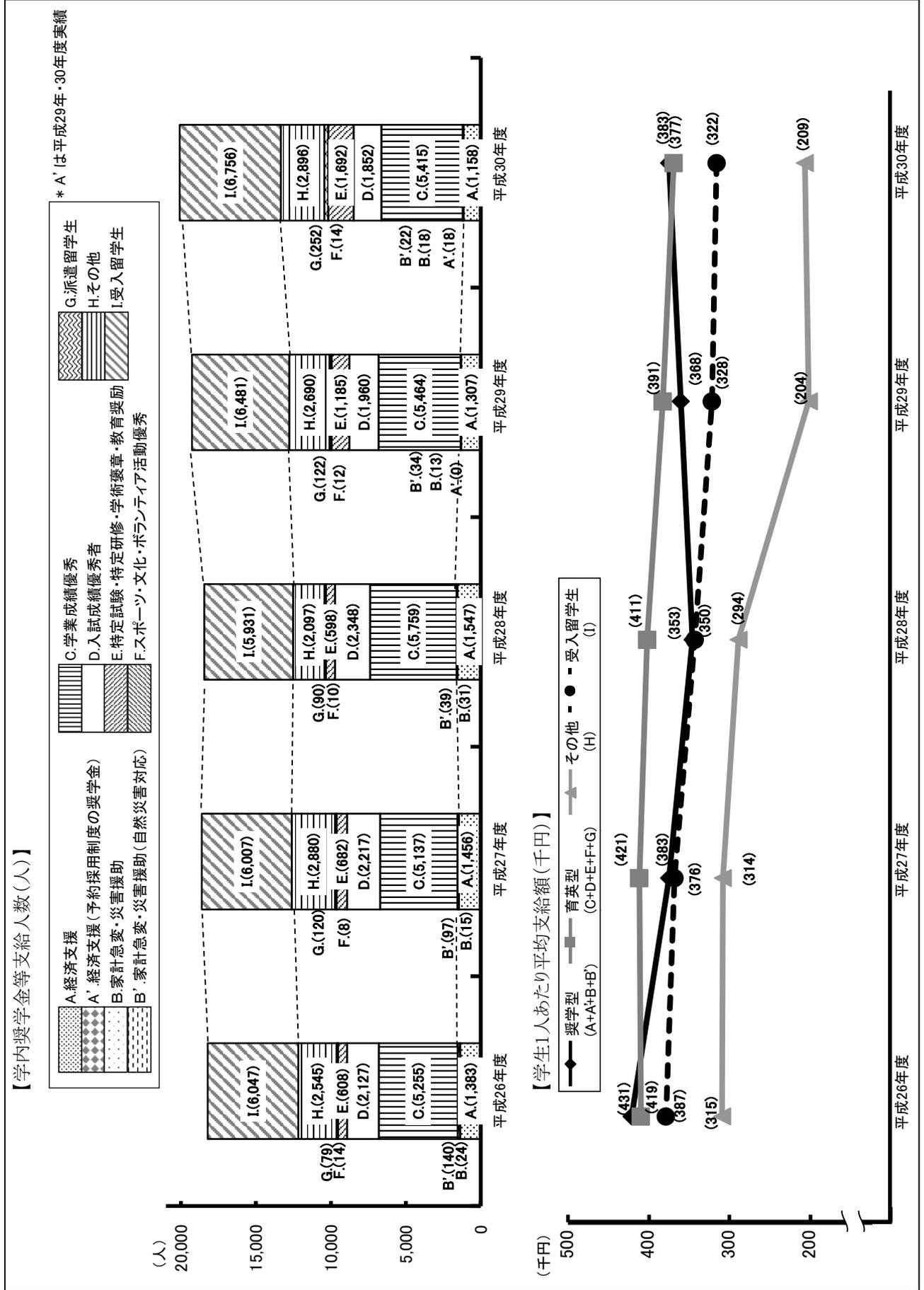
(5) ①全体125大学【学部学生：給費】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成30年度学内奨学金等制度）



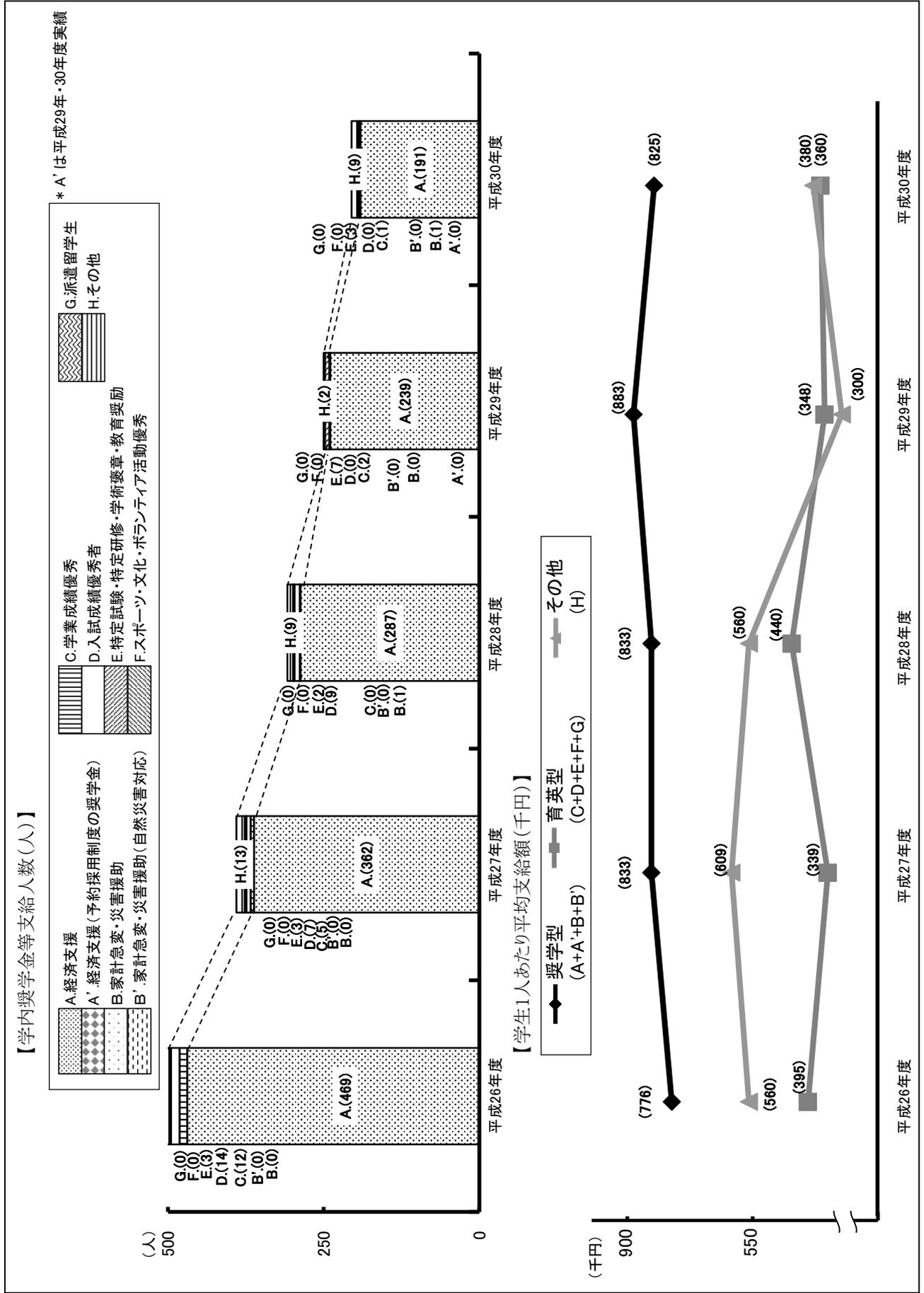
②全体125大学【学部学生：貸与】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成30年度学内奨学金等制度）



③全体125大学【大学院学生：給費】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成30年度学内奨学金等制度）



④全体125大学【大学院学生：貸与】支給人数と1人あたり平均支給額の推移（平成30年度学内奨学金等制度）



【付 録】

令和元年度奨学金等調査（平成30年度実績）実施要項

一般社団法人日本私立大学連盟
学生委員会 奨学金等分科会

I 調査実施の目的

この調査は、加盟大学における奨学金等制度の実態、日本学生支援機構の奨学金受給状況を把握し、加盟各大学の学生経済援助施策の企画・立案に資するとともに、当連盟の各種事業活動に役立てることを目的として実施します。ご協力をよろしく願います。

II 調査内容

データ設問

【学内奨学金等制度に関する調査】

・各大学における学内奨学金等制度による奨学金等の平成30年度の支給実績について調査するものです。なお、特待生制度を含む授業料等の減免制度も調査対象となります。

【日本学生支援機構奨学金に関する調査】

・各大学における平成30年度日本学生支援機構奨学金新規採用実績及び日本学生支援機構構成員総件数（新規及び継続合計）について調査するものです。

アンケート設問

・今年度はアンケート設問を実施しません。

III 実施期間

令和元年8月16日（金）～9月20日（金）

IV 問い合わせ

【この調査に関する問い合わせ】

一般社団法人日本私立大学連盟 教学支援課（佐藤（諒）、萩原、白田、相坂）

電話：03-3262-3603（直通） メール：kyogaku@shidaiaren.or.jp

【調査回答用webサイト（ログイン後）の動作に関する問い合わせ】

株式会社WAVE（企画室：櫻井）

電話：03-6226-6151 メール：shogaku@wave1td.co.jp

V ご回答ご提出後の確認について

ご回答後、調査票について不明な点がございましたら、株式会社WAVEの担当者より確認のご連絡をさせていただきます。予めご了承ください。

【目次】

回答方法	2
調査結果の公表について	2
データ設問の記入要項	3
用語の定義等	5
調査票入力項目について	6
I 学内奨学金等制度に関する調査	6
II 日本学生支援機構奨学金に関する調査	11

回答方法

調査は、下記 URL にアクセスの上、各大学用回答エクセルファイルをダウンロードしてご回答いただきます。

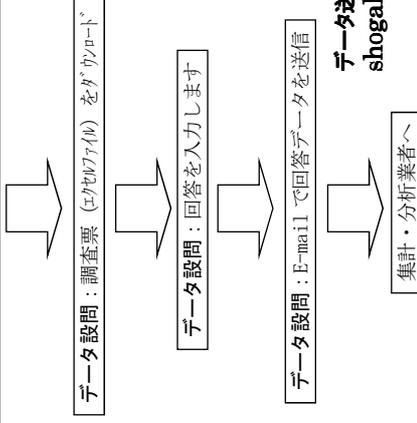
<https://www.wave1td.co.jp/shidaiaren/shogakukin/index.cgi>

【留意点】

- ・エクセルファイルのダウンロードは、令和元年8月16日（金）から可能となります。
- ・1大学1回答のみ有効となります。
- ・奨学金部門責任者あるいはそれに準ずる方がご回答ください。
- ・ご回答に際しては、大学ごとのID並びにパスワードが必要となります。貴大学のID並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

【回答までの流れ】

調査回答用 web ページ (<https://www.wave1td.co.jp/shidaiaren/shogakukin/index.cgi>)



調査結果の公表について

調査結果は、調査対象125大学の全体集計等を「令和元年度奨学金等分科会報告書」にとりまとめ、私大連 web サイトで公表します。

基礎データである個別大学のデータは、加盟大学間での情報共有および各大学での制度運用の参考にしていただくことを目的として、私大連 web サイト「データライブラリー」で、加盟大学教職員の皆様のみ公表します。当連盟が個別大学の数値を加盟大学以外に公表することはありません。（過去の調査結果も「データライブラリー」に掲載しています。ただし、「データライブラリー」へアクセスするには、予め利用申請が必要です。）

データ設問の記入要項

各調査票の記入方法、回答にあたってのお願いなどをまとめていますので、回答前にご一読いただきます。その上で各調査票にご回答ください。

1. 各調査票共通事項

(1) 調査票の提出方法

①調査票のダウンロード ↓ ダウンロード先

<https://www.wave ltd. co. jp/shidai ren/shogakukin/index.cgi>

(注)

※ダウンロードに際しては、大学ごとのID並びにパスワードが必要となります。豊大学のID並びにパスワードは、会員代表者宛に通知しております。

②ダウンロードした調査票（エクセルファイル）の確認（5種類）

《エクセルファイル内のシート》

・令和元年度奨学金等調査 事務連絡者名簿

・I ①学内奨学金等制度（学部学生）

・I ②学内奨学金等制度（大学院学生）

・I ③学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）

・II 日本学生支援機構奨学金に関する調査

※前回（平成30年度）調査にご回答いただいた大学様へ

エクセルファイル内のシートには平成30年度調査のデータ（平成29年度実績）が入力されていますので、本年度（平成30年度実績）に修正してください。

※今回初めてご回答いただく大学様へ

平成30年度調査のデータ（平成29年度実績）がありませんので、本年度（平成30年度実績）に新たに入力してください。

③調査回答票の提出

・入力終了後、上書き保存の上、提出先メールアドレスまで添付送信してください。

・回答責任者、記入担当者（問合せ先）を各1名入力してください。また、メールアドレスは個人のメールアドレスではなく、共通部署のメールアドレスを入力してください。

・上書き保存の際には、データファイル名の変更をしないでください。

ファイル名：[R01shogakukin_dataXXX (3桁の数字)].xlsx ※調査回答票ダウンロード時と同じ。

データ送信先：shogaku@shidai ren. or. jp

(2) 調査回答上の留意点

○入力単位：「千円単位」。千円未満は四捨五入せず、切り捨てて回答してください。

(例) 150,500円は百円の位を切り捨てて「150」[千円]となります。

○シート保護・解除：シート保護のパスワードを設定しています。以下の場合は事務局までご連絡ください。

(例) 入力すべきところに入力できない場合/入力シートが2ページ以上必要な場合/等

○昨年度回答の修正：対象制度の記入漏れ、制度変更（名称変更、制度の廃止等）などがある場合は、本年度回答で修正してください。昨年度の回答を修正した場合は、提出時に該当箇所をご連絡ください。

○調査対象期間

・支給額が年度をまたがる場合は、調査対象年度（＝昨年度）の4/1～3/31に支払った実支給額を入力してください。

・学内奨学金の支給期間は、調査対象年度に限定せず、支給期間を回答してください。また調査対象年度に募集を行った学内奨学金で支給年度が本年度になる場合は、来年度の回答になります。

・同一の制度で支給期間が異なる場合は支給期間ごとに行を分けて回答してください。

○調査対象

・調査の対象になるのは、**正規学生に対する給費あるいは貸与の奨学金等**です。

・正規学生を調査対象とし、実際に入学した学生を対象にします。特待生制度の対象学生、通信課程の奨学金受給者を含みます。

・短期留学生、留学生別科生、科目等履修生は含めないでください。また、正規学生ではあるが在留資格が「留学」以外の者、学部を卒業した学生が入学する「専攻科」の学生、短期大学の学生は含めないでください。

・授業料減免制度の対象学生について、休学により授業料が減免になっている（奨学金ではない）学生の実績は含めません。

○支給実績

・奨学生のうち、支給後、返還を行った学生がいる場合の支給実績額は、「支給額」ではなく「実績額」を入力してください。調査対象年に対象学生が退学し、奨学金の返金が発生した場合でも、実績に基づき調査対象年度の回答に含めてください。

・同一の制度で支給額が2種類（例えば60万と30万）ある場合は、まとめて回答してください。

・調査対象年度（前年度）の成績優秀者に給付している奨学金で、実質、調査実施年度（本年度）予算で支払うていて回答できない場合、前年度の支給実績で回答してください。次年度以降も同様の対応をお願いします。

・寮費減免制度の中で、減免する学生と、一定金額を支給する学生がいる場合は、区分を「給費」と「減免」に分けて回答してください。

○支給人数

・1セメスターごとに継続審査があり、支給者の入替えが発生する場合の「支給期間」と、この場合の「人数」については、この調査では「制度上の期間」に関する設問項目であることから、「1セメスター」を支給期間とし、人数は「延べ人数」を回答してください。

・学内奨学金で半期ごとに支給される場合は、一度採用されて、半期ごとに支払う奨学金なら「1人」でカウントしてください。

○回数

・奨励費など一時金を支給する制度等は1件につき1回と回答してください。また、スポーツなどで優秀な成績をおさめた学生に対し、年間を通じて春・秋に表彰する場合は、「期間」に該当しないため、「1回」、人数は延べ人数で回答してください。

○制度上の区分

・学業優秀者に対して授業料を減免する特待生制度は調査対象に含めて回答してください。

・学部のデュアル・ディグリー制度において「海外入学への留学のために助成する資金」について、学内で奨学金として位置付けている場合は含め、位置付けていない場合は含めないでください。

・卒業生団体が支給する奨学金は、学校法人の会計を通さない場合は学外奨学金となるため、含めないでください。

・団体を対象とした奨学金（例えば、クラブ活動やサークル等課外活動を対象とした奨学金）は、調査回答に含めないでください。ただし、課外活動等に関し、個人に支給している奨学金は対象となります。

(3) 用語の定義等

【学内奨学金等制度】

「学内奨学金等」とは、①学校法人の会計を通して(原資が学校法人の会計に計上されているもの)、②正規学生(在学生)に給費あるいは貸与される奨学金です。③制度上減額される授業料等の減免も含まれます。なお、「奨学金」という名称でなくとも定義に当てはまる場合は回答に含めてください。

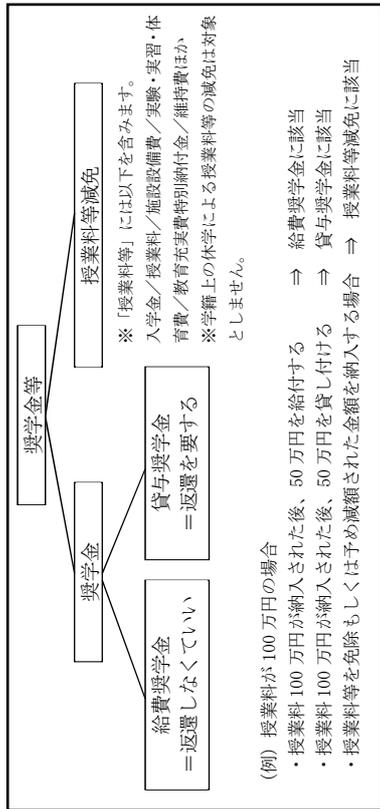
<原資等に関連して>

- ・学内奨学金は、奨学金の運用により生ずる収入であるかどうかを問いません。いわゆる経常費収入を原資とするものを含みます。学校法人の会計を通すものであることが条件です。
- ・学内奨学金には、篤志家が学校法人に指定寄付を行った基金を原資とする「冠」奨学金を含みます。その基金を永続的に維持するかどうかは問いません。
- ・校友会等や教育後援会等からの寄付金収入を原資とする奨学金も含みます。
- ・教育ローン等で原資が学校法人以外の金融機関等であるものは含みません。
- ・教育ローンの利子補給を奨学金として行うものは、利子部分のみを学内奨学金としてください。
- ・学校法人の会計を通るものでも、一時預り金等、それが真に一時的・名目的なものであつてすぐに奨学生に支払うものである場合には、学内奨学金等には含みません(例えば財団などの奨学金で一旦大学が収納して、改めて奨学生に支払うケースがこれに該当します)。

【給費(給付・給与)奨学金、貸与(貸費)奨学金、授業料等減免】

給費(給付・給与)奨学金は、実質的に奨学金制度として機能しており、資金を貸す制度でないもの(返還しなくていいもの)とします。

貸与(貸費)奨学金は、実質的に奨学金制度として機能しているが、資金を貸す制度である(返還する必要がある)ものとします。



【授業料等減免制度に該当する奨学金の例】

- ・特待生制度の対象学生に対する減免制度に基づく奨学金
- ・授業料等の減免には「学費の免除」も含まれます。
- ・休学者に対して発生する在籍料について行っている減免は、奨学金としての減免でなければ含められない。ただし、休学者に対する授業料の一部を給付することは奨学金に該当します。
- ・系列の高校から入学してくる学生に対して、入学金の免除と授業料の減免を行っている場合、定義にあてはまる制度の場合は含めません。
- ・文部科学省の私費留学生の授業料減免は調査対象となりますので、回答に含めてください。

調査票入力項目について

I 学内奨学金等制度に関する調査

●この調査は、貴大学における学内奨学金等制度による奨学金等の平成30年度の支給実績について調査するものです。なお、特待生制度を含む授業料減免制度、学費免除制度も調査対象となります。

<回答上の留意点>

- ・学内奨学金について、学部学生・大学院学生・留学生それぞれ対象のものがある場合、学部学生と大学院生の欄に留学生の数も含めて入力してください。実績が留学生しかない場合でも、回答調査票には実績を入力してください。支給対象が留学生のみについては、受入留学生の調査票③に入力します。
- ・調査回答表の右欄に「一人当たりの実績額」を算出する列がありますが、入力内容を確認するためのものです。参考にしてください。

1. 「①学内奨学金等制度(学部学生)ー平成30年度実績ー」及び「②学内奨学金制度(大学院学生)ー平成30年度実績ー」について

(1) 「名称」

当該奨学金等制度の名称(正式名称がない場合には、学内で学生に周知している名称)を入力してください。

※1 当該奨学金等制度が同一の名称で給費・貸与の両方を含んでいるときには、「〇〇奨学金(給費)」、「〇〇奨学金(貸与)」として、分けて入力してください。(記入例1)参照

【記入例1】

I 学内奨学金等制度に関する調査

① 学内奨学金等制度(学部学生)ー***年度実績ー

名称	継続状況		分組 (A-H)	基金の有無		支給期間 (給費・貸与)		給費		貸与		減免	
	継続	新規		A	X	1年間	1年間	人数	年間総費用 千円	人数	年間貸付額 千円	人数	年間減免額 千円
1 〇〇大学奨学金(給費)	継続		A	〇		1年間		100	80,000千円				
2 〇〇大学奨学金(貸与)	継続		A	X		1年間		100	7,000千円				
3 〇〇大学学業奨励奨学金	新規		C	X		1年間						10	9,600千円

【学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生）】（※拡大版は、14頁をご参照ください。）

学内奨学金等制度分類表（受入れ留学生）		【例表2】	
区分	奨学金等	定義	補足
1	受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等（入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料免除等を含む）	

【注】
 1. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料減免を含みます。
 2. 学生本人等の申請の必要がなくかつ選考・審査等も行われないものについては除外してはなりません。
 （例）留学生在に対して一律支給等するもの、当該大学または附属高等学校からの進学・卒業料減免等するもの等
 3. 賞状や記念品などのように、明確な金額が規定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものも、奨学金として取り扱います。

(5) 「基金の有無」
 当該奨学金等の原資の全部あるいは一部が、奨学金基金（第3号基本金引当資産）の果実である場合は「○」、そうでない場合には「×」をブルダウメンニューより選択してください。

(6) 「支給期間」
 当該奨学金等制度によって給費される期間（減免の場合は減免期間）を入力してください。たとえば、「○年間」「最短期間」「2年間または3年間」などを入力してください。
 ※ 各種奨励賞のような性格で奨励金として一時金を支給する制度等については、「1回」と入力してください。

(7) 「平成30年度支給実績」
 当該奨学金等制度が給費制度であれば「平成30年度支給実績」の「給費」欄の「人数」及び「年間給費額」に、減免制度であれば「減免」欄の「人数」及び「年間減免額」に平成30年度実績を入力してください。

※1 制度は存在するが、平成30年度に支給実績がない場合は「学内奨学金等制度」の各欄に入力の上、当該奨学金等制度が給費制度であれば「給費」、減免制度であれば「減免」の各欄に「0」と入力してください。

※2 「平成30年度支給実績」の「年間給費額」、「年間減免額」の金額は、平成30年度（平成30年4月から平成31年3月）に支払った「人数」全員への実支給総額（平成30年度決算額、単位：千円）を入力してください（予算額ではありません）。

(8) 「分類B」家計急変や災害援助等のための奨学金等【うち自然災害等の被災者への対応】
 家計支持者が自然災害等に被災したことにより修学困難になった学生を対象とする奨学金等（校友会や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む）について、「被災状況」、「奨学金等支給金額の割合」、「提出資料」、「添付資料」の各項目についても可能な限り記入してください（「分類B」の制度がある場合のみ記入してください）。

※1 記入内容は、15頁の「調査票記入例」をご参照ください。
 ※2 自然災害等の被災者への入学金や受験料の免除を行っている場合は、実際に入学した学生数を記入してください。

2. 「③学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）—平成30年度実績—」について

この調査では、受入れ留学生に対する給費奨学金及び授業料等減免を調査対象とし、貸与奨学金については調査の対象外とします。

※1 受入れ留学生については、対象は正規学生のみとします。したがって、在留資格が「留学」以外の者、留学生別科の学生は除きます。
 ※2 短期留学の奨学生は、正規学生に該当しないため、調査回答に含めないでください。
 ※3 毎月支給している奨学金で「年度をまたいで支給」する場合は支給実績額は、「予算確保年度」で回答してください。

(1) 「名称」
 当該奨学金等制度の名称（正式名称がない場合には、学内で受入れ留学生に周知している名称）を入力してください。
 ※ 当該奨学金等制度において学部留学生、大学院留学生の両方が支給対象になる場合は、「名称」欄には、同一の名称を支給対象ごとに分けて入力してください。

【記入例】

I 学内奨学金等制度に関する調査
 ③ 学内給費奨学金等制度（受入れ留学生）—平成30年度実績—

学内奨学金等制度		大 学 名		（金額単位：千円）		***年度支給実績			
名 称	継続状況	支給対象	分類 (1)	基金の有無	支給期間	給 費	減 免		
						人数	年間給費額	人数	年間減免額
1 国際交流奨学金	継続	学部学生	I	○	2年間	2	1,200千円		
2 国際交流奨学金	継続	大学院学生	I	○	2年間	2	1,200千円		
3 ○○大学私費留学生奨学金	新設	学部学生	I	×	1年間			60	12,000千円
4 ○○大学私費留学生奨学金	新設	大学院学生	I	×	1年間			12	1,800千円

(2) 「継続状況」
 当該奨学金等制度について「継続」「新設」「廃止」いずれかをブルダウメンニューより選択してください。

(3) 「支給対象」
 当該奨学金等制度の支給対象が学部学生の場合は「学部学生」、大学院学生の場合は「大学院学生」をブルダウメンニューより選択してください。

(4) 「分類 (1)」
 分類 I をブルダウメンニューより選択してください。

II 日本学生支援機構奨学金に関する調査

前回（平成30年度）調査より、新たに「所得運動返還方式」および「給付型奨学金」に関する調査項目を追加しています。確認のうえご回答ください。

この調査は、貴大学における平成30年度日本学生支援機構奨学金新規採用実績および日本学生支援機構奨学生総件数（新規および継続合計）について調査するものです。

- ・編入学生は、「定期の在学採用」となります。予約採用ではありません。
- ・予約採用後、取り消した場合でも人数に含めて回答してください。
- ・新規採用された後、一度奨学金を受け取った後で辞退した場合でも、採用件数としてカウントしてください。

・日本学生支援機構の奨学金に一度採用になった後、辞退や取消になった場合でも、カウントしてください。

※いずれも、採用実績がない場合でも、制度がある場合は「0」と回答してください。

1. 「①平成30年度新規採用実績」について

【学部】

- (1) 第一種「定期（予約採用）」、第二種「定期（予約採用）」
新規採用件数を外数で入力してください。
- (2) 第一種「定期（在学採用）」、第二種「定期（在学採用）」 ※追加・臨時採用含む
新規採用件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (3) 第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（緊急採用）」
新規採用件数を入力してください。
- (4) 「（入学時特別増額）」
第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を合算して入力してください。
- (5) 「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」
入力の必要はありません。
- (6) 「①のうち、所得運動返還方式」
第一種「小計①」のうち、所得運動返還方式の採用数を入力してください。なお、所得運動返還方式の採用件数はスカラネットACの「申込・推薦データの処理、異動願（届）等」→採用データの取り込み→個人番号提出状況データ」で確認できるデータ数と同じ数字となります。

【大学院】

- (1) 第一種「定期」、第二種「定期」 ※追加・臨時採用含む
「定期（予約採用）」新規採用件数と「定期（在学採用）」新規採用件数を合算して課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (2) 第一種「定期外（緊急採用）」、第二種「定期外（緊急採用）」
新規採用件数を課程別に入力してください。
- (3) 「（入学時特別増額）」
第一種、第二種の新規採用件数のうち、入学時特別増額貸与奨学金制度の増額採用となった件数を課程別に合算して、入力してください。
- (4) 「小計①」「小計②」「総件数（①+②）」「合計」
入力の必要はありません。

2. 「②平成30年度『第二種奨学金（短期留学）』新規採用実績」について

- (1) 「計」
平成30年度の「第二種奨学金（短期留学）」の新規採用総件数を入力してください。

※ 国内の大学等在学中に、外国の短期大学・大学・大学院に留学をするために奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（短期留学）」です。
国内の大学・高校を卒業後、諸外国の大学・大学院へ学位取得を目的とする留学のための奨学金を希望する人を対象とした「第二種奨学金（海外）」ではありません。

3. 「③平成30年度『給付型奨学金』新規採用実績」について

- (1) 「計」
平成30年度の「給付型奨学金」の新規採用総件数を入力してください。

4. 「④奨学生総件数（新規及び継続合計）（平成31年3月1日現在）」について

- (1) 「学部」の「総件数」
第一種、第二種、給付型ともに、平成31年3月1日現在での奨学生総件数を入力してください。なお、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (2) 「大学院（課程別総件数）」
第一種、第二種ともに、平成31年3月1日現在での奨学生総件数を課程別に入力してください。なお、博士前期課程は「修士課程（専門職大学院を除く）」欄に入力してください。また、第一種、第二種併用の場合は、それぞれの件数に含めてください。
- (3) 「計」及び「合計」
入力の必要はありません。

学内奨学金等制度分類表(学部学生・大学院学生)

区分	分類	定義	補足
奨学型	A	経済的理由により修学困難な学生を対象とする奨学金等(もっぱら学費に充てることを前提にしたものであるが、教育ローンにかかる利子を補助するものや入学時貸与奨学金、家賃補助等を含む)	奨学生の選考にあたり、経済的要因を学業成績に優先して選考する奨学金
	A'	経済支援のための奨学金等[うち予約採用制度の奨学金]	分類Aのうち、入学手続き前の予約採用制度を取る奨学金等 ※上記「A」には含めず「A'」として回答ください。
	B	家計急変や災害援助等のための奨学金等	家計支持者の失職・死亡等による家計急変や、火災・風水害・地震などの自然災害により修学困難になった学生を対象とする奨学金等
	B'	家計急変や災害援助等のための奨学金等[うち自然災害等の被災者への対応]	分類Bのうち、家計支持者が自然災害等に被災したことにより修学困難になった学生を対象とする奨学金等(校友会等や教育後援会等からの寄付金収入等を原資とする被災学生への見舞金を含む) ※東日本大震災、福島第一原子力発電所事故への対応を含む ※上記「B」には含めず「B'」として回答ください。
育英型	C	学業成績優秀者を対象とした奨学金等	奨学生の選考にあたり、学業成績を経済的要因に優先して選考する奨学金等
	D	入試成績の優秀者を対象とした奨学金等	奨学生の選考にあたり、入学試験成績を他の要件に優先して選考する奨学金等
	E	特定の試験・研修の受験・受講者を対象とする奨学金や、学術発表・教育研究奨励を目的とする奨学金等	大学が指定・認定する国家試験・研修等への受験者・受講者、当該試験の合格者、または大学内外において研究成果を認められた者に対して、その活動を支援するための奨学金等
	F	スポーツ・文化・ボランティア活動の優秀者を対象とした奨学金等	大学内外において、スポーツ・文化・ボランティア活動等の分野で顕著な成果をあげ、または貢献をした学生を対象とする奨学金等
	G	派遣留学生に関する奨学金等	海外の大学に交換留学生等として派遣される学生を対象とする奨学金等(当該留学において取得した単位が認定されるものに限る)
その他	H	その他の奨学金等	上記区分の「奨学型」と「育英型」のどちらにも該当しない奨学金等 (1)一つの制度に奨学と育英両方の基準があり、その基準別に対象学生を選し、奨学金を支給する場合は、同一の名称で奨学型の分類と育英型の分類とに分けて回答してください。 (2)1人の学生に支給する奨学金で、奨学型と育英型両方の要因が含まれる場合は、支給事由の強い方の区分からA~Gいずれかの分類を選択してください。

【注】

1. 経済支援のための奨学金等のうち、予約採用制度によるものについては、「A」には含めず「A'」として回答してください。
2. 家計急変や災害援助等のための奨学金等のうち、自然災害等の被災者への対応については、「B」には含めず「B'」として回答してください。
3. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
4. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外してください。
(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
5. 奨学金や減免制度といった名称、支給業務の取扱部署、支給根拠規程等にかかわらず、表彰制度等による報奨金並びに商品券や図書券のように給費する金額が明確なものは奨学金として取り扱い(賞状や記念品等のように、明確な金額が確定しないものは除く)。

学内奨学金等制度分類表(受入れ留学生)

【別表2】

区分	分類	定義	補足
I	受入れ留学生に関する奨学金等	受入れ留学生を対象とする奨学金等(入学金免除や奨励金、家賃補助、授業料減免等を含む)	

【注】

1. 分類欄にある「奨学金等」には、奨学金および授業料等減免を含みます。
2. 学生本人等の申請の必要がなく、かつ選考・審査等も行われないものについては除外してください。
(例: 留年した学生に対して一律支給等するもの。当該大学または附属高校等からの進学者に対して一律支給・授業料等減免するもの等)
3. 賞状や記念品などのように、明確な金額が確定しないものは除外する。商品券や図書券のように、給費する金額が明確なものは、奨学金として取り扱い。

調査票記入例

I 学内奨学金等制度に関する調査

① 学内奨学金等制度(学部学生) - * * * * 年度実績 -

大学名 ○○○大学
(金額単位:千円)

申請時の必要書類

選考過程で求める場合がある
その他の書類

学内奨学金等制度	学内奨学金等制度				* * * * 年度支給実績						分類B'の記録(家計急変や災害援助等のための奨学金【B'うち自然災害等の被災者への対応】)					
	名称	継続状況	分類(A~H)	基金の有無	支給期間(給費・貸与)	給 費		貸 与		減 免		被災状況	奨学金等給付金額の割合	提出資料	添付書類	
						人数	年間給費額	人数	年間貸付額	人数	年間減免額					
1	○○大学奨学金(給費)	継続	A	○	1年間	100	80,000千円									
2	○○大学奨学金(貸与)	継続	A	×	1年間			100	7,000千円							
3	○○大学学業奨励奨学金	新設	C	×	1年間					10	9,600千円					
4	○○大学東日本大震災特別奨学金	新設	B'	×	1年間	5	5,000千円					家屋の全壊	授業料全額	申請書、申請票、家計状況資料、使途の経過報告書、振込口座届、父および母の所得証明書	震災証明書(原本)	
5	○○大学災害被災者支援特別奨学金	新設	B'	×	1年間	10	3,000千円					大規模地震、台風等の豪雨による家屋の一部損壊、家屋の床上、床下浸水等	授業料の50%の範囲内	申請書、申請票、家計状況資料、使途の経過報告書、振込口座届、父および母の所得証明書	震災証明書(原本)、震災証明書で認められた家屋修繕の領収書(コピー可)	
6	○○大学入試特別措置	新設	B'	×	1回					5	1,000千円	福島第一原発事故のため避難区域に指定	入学金全額	
7																
8																
9																
10																
145																
146																
147																
148																
149																
150																

一つの奨学金等制度に対して、該当する被災状況が複数ある場合には、被災状況ごとに分けて入力してください。

「被災状況」欄について
 保証人(家計支持者)の死亡等
 家屋(住家、住居)の全壊(壊)、大規模半壊
 家屋(住家、住居)の半壊(壊)
 家屋(住家、住居)の一部損壊
 大規模地震、台風等の豪雨で被災し、かつ家計が激変
 福島第一原発事故のため避難区域に指定
 等、対象となる被災状況を記入ください。



II 日本学生支援機構奨学金に関する調査

①平成30年度貸与型新規採用実績

制度	採用の種類	新規採用件数
第一種	定期(予約採用)	
	定期(在学採用)	
第二種	定期(在学採用)	
	定期外(緊急採用)	
①のうち、所得運動返還方式		0
小計①		0
定期(予約採用)		
定期(在学採用)		
定期外(緊急採用)		
小計②		0
総件数(D+②)		0
(入学時特別増額)		

②平成30年度「第二種奨学金(短期留学)新規採用実績

学部	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
計		

③平成30年度「給付型奨学金」新規採用実績

学部	学部 (新規採用件数)	大学院 (新規採用件数)
計		

※「第二種奨学金(海外)」ではありません。

④奨学生総件数(新規及び継続合計)(平成31年2月1日現在)

制度	採用の種類	奨学生総件数
第一種	定期	
	定期外(緊急採用)	
第二種	定期	
	定期外(緊急採用)	
小計①		0
小計②		0
総件数(D+②)		0
(入学時特別増額)		

制度	採用の種類	課程別新規採用件数				合計
		工学部 (専攻職大学院を除く)	法学部 (法科大学院を除く)	博士後期課程	博士前期課程 (工学部を除く)	
第一種	定期					0
	定期外(緊急採用)					0
第二種	定期					0
	定期外(緊急採用)					0
小計①		0	0	0	0	0
小計②		0	0	0	0	0
総件数(D+②)		0	0	0	0	0
(入学時特別増額)						0

制度	学部	奨学生総件数(新規及び継続合計)				合計
		工学部 (専攻職大学院を除く)	法学部 (法科大学院を除く)	博士後期課程	博士前期課程 (工学部を除く)	
第一種	総件数					0
						0
第二種	総件数					0
						0
給付型						0
計		0	0	0	0	0

I 学内奨学金等制度に関する調査

③ 学内給費奨学金等制度(受入れ留学生)ー平成30年度実績ー

④ 学内奨学金等制度

名称	種別 状況	支給対象	分類 (1)	基金の有無	支給期間	平成30年度支給実績(金額単位:千円)		
						給 人数	費 人数	減 免 年間減免額
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								

令和元年度学生委員会委員

担当理事	土 屋 恵一郎	明 治 大 学	学 長
委員長	越 川 芳 明	明 治 大 学	副学長（学務担当兼学生部長）・文学部教授
委 員	高 橋 豊 治	中 央 大 学	学生部長・商学部教授
	上 田 雅 弘	同 志 社	学生支援機構長・商学部教授
	永 星 浩 一	福 岡 大 学	学生部長・商学部教授
	川 西 諭	上 智 大 学	学生センター長、経済学部教授 (令和元年10月辞任)
	久 田 満	上 智 大 学	学生センター長、総合人間科学部教授 (令和元年11月就任)
	笹 倉 淳 史	関 西 大 学	キャリアセンター所長・商学部教授
	山 口 隆 之	関 西 学 院	学生活動支援副機構長（学生部長）・商学部教授
	千 田 憲 孝	慶 應 義 塾	学生総合センター長・理工学部教授
	北 條 英 勝	武 蔵 野 大 学	教務部長・人間科学部教授
	岡 田 悦 典	南 山 学 園	学生部長・法学部教授
	庄 司 貴 行	立 教 学 院	学生部長・観光学部教授
	佐 々 木 宏	立 教 学 院	キャリアセンター部長・経営学部教授
	長 澤 克 重	立 命 館	学生部長・産業社会学部教授
池 谷 知 明	早 稲 田 大 学	学生部長・社会科学総合学術院教授 (令和2年 3月現在)	

令和元年度学生委員会奨学金等分科会委員

分科会長	庄 司 貴 行	立 教 学 院	学生部長・観光学部教授
委 員	柏 木 宏 江	中 央 大 学	学生部事務室厚生課長
	高 橋 尚 人	法 政 大 学	学生センター厚生課長
	加 来 信 人	慶 應 義 塾	学生部福利厚生支援担当課長
	石 田 潤 子	立 教 学 院	学生部学生課担当課長
	古 島 夏 樹	立 命 館	学生部衣笠学生オフィス
	矢古宇 克 昌	早 稲 田 大 学	学生部奨学課長 (令和2年 3月現在)

担当事務局 教学支援課

課 長 相 坂 太 郎

課 員 萩 原 恵 子

課 員 佐 藤 諒

専門職 白 田 安 希 (平成31年4月1日～令和2年3月31日 日本大学より出向)

一般社団法人日本私立大学連盟加盟大学一覧

(大学名ABC順)

[125大学 2020 (令和2) 年3月現在]

愛知大学	城西国際大学	武蔵野大学	白百合女子大学
亜細亜大学	順天堂大学	武蔵野美術大学	昭和女子大学
青山学院大学	金沢星稜大学	名古屋学院大学	園田学園女子大学
跡見学園女子大学	関西大学	南山大学	創価大学
梅花女子大学	関西学院大学	日本大学	大正大学
文教大学	関東学園大学	日本女子大学	拓殖大学
筑紫女学園大学	関東学院大学	ノートルダム清心女子大学	天理大学
中央大学	慶應義塾大学	大阪学院大学	東邦大学
中央大学	恵泉女学園大学	大阪医科大学	東北学院大学
大東文化大学	敬和学園大学	大阪女学院大学	東北公益文科大学
獨協大学	神戸女学院大学	大阪薬科大学	東海大学
獨協医科大学	神戸海星女子学院大学	大谷大学	常磐大学
同志社大学	皇學館大学	追手門学院大学	東京医療保健大学
同志社女子大学	國學院大学	立教大学	東京情報大学
フェリス女学院大学	国際大学	立正大学	東京女子大学
福岡大学	国際武道大学	立命館大学	東京女子医科大学
福岡女学院大学	国際基督教大学	立命館アジア太平洋大学	東京経済大学
福岡女学院看護大学	駒澤大学	龍谷大学	東京農業大学
学習院大学	甲南大学	流通科学大学	東京歯科大学
学習院女子大学	久留米大学	流通経済大学	東洋大学
白鷗大学	共立女子大学	西武文理大学	東洋英和女学院大学
阪南大学	京都産業大学	聖学院大学	東洋学園大学
姫路獨協大学	京都精華大学	成城大学	豊田工業大学
広島女学院大学	京都橘大学	聖カタリナ大学	津田塾大学
広島修道大学	松山大学	成蹊大学	和光大学
法政大学	松山東雲女子大学	西南学院大学	早稲田大学
兵庫医科大学	明治大学	聖路加国際大学	山梨英和大学
兵庫医療大学	明治学院大学	清泉女子大学	四日市大学
石巻専修大学	宮城学院女子大学	聖心女子大学	四日市看護医療大学
実践女子大学	桃山学院大学	仙台白百合女子大学	
上智大学	桃山学院教育大学	専修大学	
城西大学	武蔵大学	芝浦工業大学	

令和元年度奨学金等分科会報告書

令和2年3月発行

編集者 奨学金等分科会
分科会長 庄 司 貴 行

発行者 学生委員会
担当理事 土 屋 恵一郎
委員長 越 川 芳 明

発行所 一般社団法人日本私立大学連盟
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館
電話 03-3262-3603 FAX 03-3262-3604
<https://www.shidairen.or.jp/>

印刷所 株式会社双葉レイアウト
〒106-0041 東京都港区麻布台2-2-12 三貴ビル
電話 03-3586-9422 FAX 03-3584-3798

© The Japan Association of Private Universities and Colleges, 2020

*無断転載を禁じます。



日本私立大学連盟